

# 重要な形質の指定に関する説明資料



令和 7 年 12 月 3 日

農 林 水 産 省  
輸 出 ・ 国 際 局

1. 重要な形質は、**品種登録の要件である区別性、均一性、安定性の審査**に用いられ、品種登録の適否を判定するための重要な要素。
2. 重要な形質以外の形質で差異があっても区別性は認められない。
3. 我が国では、UP0Vの指針に基づき、「重要な形質」を具体化したものを「審査基準」として使用。

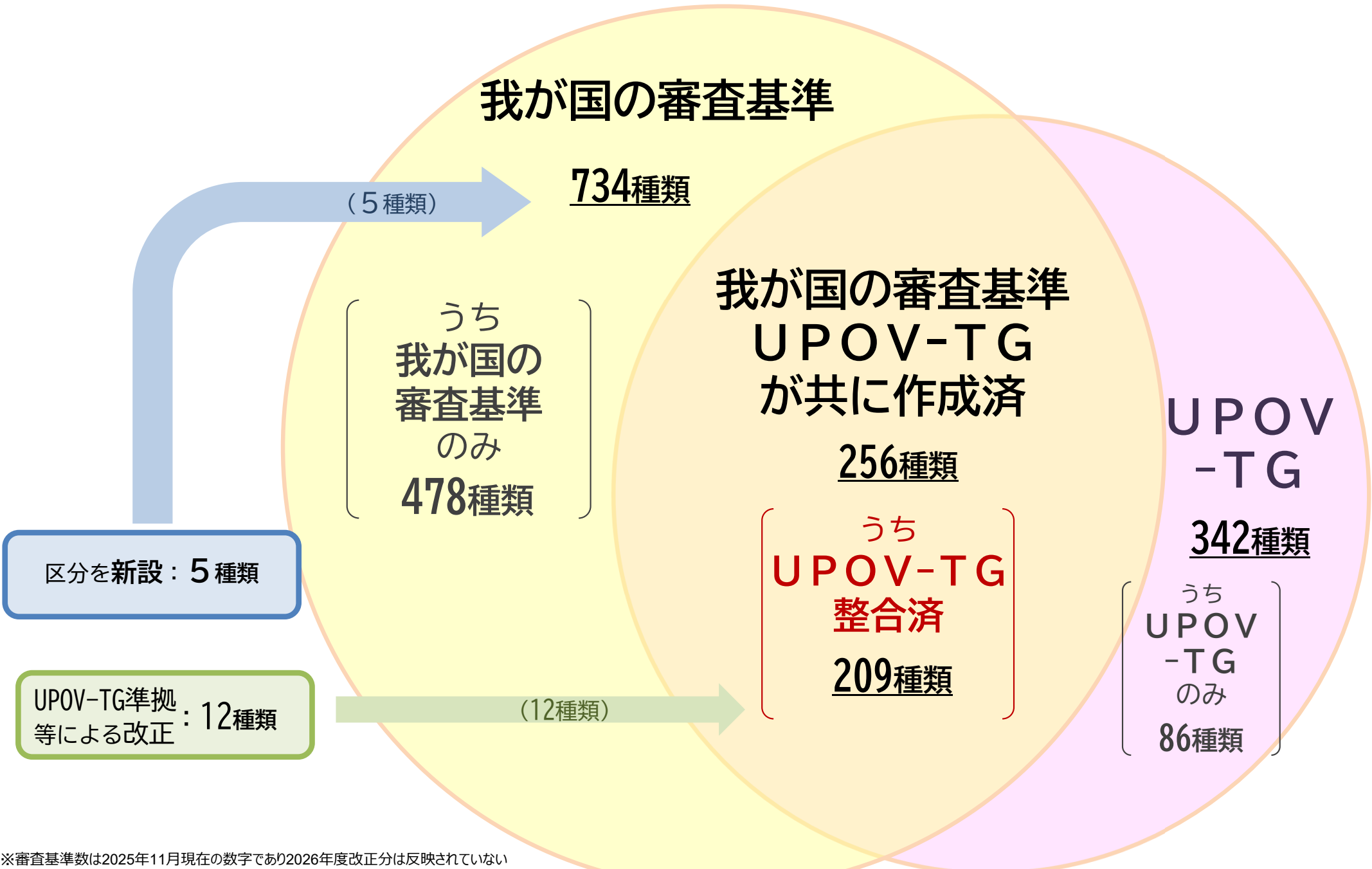
## ○ UP0Vの特性審査（区別性、均一性、安定性）のための一般指針

### <特性審査に用いる形質に必要な要件>

- ① 一定の遺伝子型又はその組合せの結果発現するもの
- ② ある環境条件の下で、十分な一貫性と再現性があるもの
- ③ 品種間で区別性を確定できる十分な違いがあるもの
- ④ 詳細な定義及び認識が可能なもの
- ⑤ 均一性の要件を満たすもの
- ⑥ 安定性の要件を満たすもの

4. 重要な形質は、**①必ず調査する形質（必須形質）**と**②出願者が求めた場合に限り調査する形質（選択形質）**に区分して、審査する（具体的には、重要な形質を定める告示を改正し、重要な形質の一部を「選択形質」に指定）。

# 我が国の審査基準とUPOVテストガイドラインとの関係



※審査基準数は2025年11月現在の数字であり2026年度改正分は反映されていない  
農林水産省 輸出・国際局 / Export and International Affairs Bureau. Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries.

## 1. 区分を新設するもの（5区分）

- |                                |           |
|--------------------------------|-----------|
| (1) タマガサノキ                     | (4) キリ    |
| (2) ホソバタイセイ                    | (5) カノコソウ |
| (3) オリガヌム（オリガヌム ロツンディフォルムを除く。） |           |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの（12区分）


- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| (1) カンガルーポー          | (7) セイヨウカボチャ    |
| (2) カラシナ             | (8) ニホンカボチャ     |
| (3) マンダリン類           | (9) ペポカボチャ      |
| (4) レモン及びライム類        | (10) リンゴ（台木用）   |
| (5) グレープフルーツ及びブントアン類 | (11) オクシペタルム    |
| (6) カラタチ             | (12) ハコヤナギ（ポプラ） |

## 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| (1) アスパラガス   | (12) ムラサキベンケイソウ |
| (2) ブロッコリー   | (13) トマト        |
| (3) オオシマカンスゲ | (14) バレイショ      |
| (4) オレンジ類    | (15) キク         |
| (5) ワサビ      | (16) ダリア        |
| (6) まいたけ     | (17) デンドロビウム    |
| (7) はたけしめじ   | (18) アメリカデイコ    |
| (8) リンゴ      | (19) フェリキア      |
| (9) ロドヒポクシス  | (20) バラ         |
| (10) はなびらたけ  | (21) ステラ        |
| (11) コムギ     | (22) フリーセア      |

# 1. 区分を新設するもの

## (1)タマガサノキ（学名： *Cephalanthus occidentalis* L.）

|          |   |  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>樹姿、側枝の長さ、新葉のアントシアニンの着色、葉身の長さ、<br/>葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の緑色の濃淡、葉身の周縁の波打ち、<br/>葉柄の長さ、葉柄のアントシアニンの着色、花序の直径、<br/>花冠の長さ、花冠の幅、花冠裂片の色、雌ずいの長さ、<br/>雌ずいの長さ／花冠の長さ、花柱の色、果実の色</p> |  |
| 選択<br>形質 | —   |  |

# 1. 区分を新設するもの

## (2) ホソバタイセイ（学名： *Isatis tinctoria* L. ）

|          |  |
|----------|--|
| 必須<br>形質 | 胚(はい) 軸のアントシアニン着色、子葉の長さ、子葉の幅、葉の長さ、葉の幅、葉の先端から最大幅の位置までの長さ、葉の長さ／葉の幅、葉の最大幅の位置、葉の数、葉身の表面の毛、葉身の裏面の毛、葉身の表面の色、葉身の表面の光沢、葉身の表面のろう質、葉身の凹凸、葉身の周縁部の波打ち、葉身の周縁部の鋸(きょ)歯、中肋(ろく)の表面の主な色、中肋(ろく)の基部のアントシアニン着色、開花期、花序の形、草姿、花茎の長さ、花茎の太さ、花茎の数、ほう葉の裂片の長さ、花茎のアントシアニン着色、花茎の緑色の濃淡（茎のアントシアニン着色がある品種を除く。）、花茎のろう質、さやの先端部の形、さやの長さ、さやの幅、さやの長さ／幅、果柄の長さ、種子の色、脱粒性 |
| 選択<br>形質 | —  |



# 1. 区分を新設するもの


## (3)オリガヌム（オリガヌム ロツンディフォルウムを除く。）（学名： *Origanum* L. ）

|          |   |
|----------|---|
| 必須<br>形質 | <p>草姿、側枝の数、茎の長さ、茎の太さ、茎のアントシアニン着色、茎の毛、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の先端部の形、葉身の基部の形、葉身の色、葉身の毛、葉身の斑(ふ)の有無、葉身の斑(ふ)の色、葉身の斑(ふ)の型、葉柄の長さ、花序の長さ、花序の幅、小穂の長さ、小穂の幅、ほう葉の形、ほう葉の先端部の形、ほう葉の色、がくの形、がくの色、花冠の長さ、花冠の高さ、上唇弁上端に対するやくの位置、唇弁の主な色、花喉部の外面の主な色</p> |
| 選択<br>形質 | —   |




# 1. 区分を新設するもの

## (4) キリ (学名: *Paulownia* L.)

|          |  |  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | 樹形、樹冠形、樹高（1年目）、樹高（2年目）、幹の伸長量（1年目）、<br>幹の伸長量（2年目）、幹の太さ（1年目）、幹の太さ（2年目）、<br>幹の肥大量（1年目）、幹の肥大量（2年目）、樹皮の色、樹皮の亀裂の有無、<br>葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／葉身の幅、葉身の切れ込みの有無、<br>葉身の周縁部の鋸(きょ) 歯の深さ、葉身の裂片の数、葉身の凹凸、葉身の脈の色、<br>葉身の表面の毛の粗密、葉身の裏面の毛の粗密、葉身のアントシアニンの着色、<br>葉身の緑色の濃淡、葉柄の裏面の毛、葉柄の長さ、葉柄の太さ、<br>葉柄のアントシアニンの着色、着らいの有無、花の主な色、花の二次色、<br>花冠の長さ、花冠の幅、花冠筒部の形、花冠筒部の溝の有無、<br>花冠の内面の斑点の分布の大きさ、開花期 |  |
| 選択<br>形質 | —  |  |

# 1. 区分を新設するもの

## (5) カノコソウ（学名： *Valeriana fauriei* Briq. ）

|          |  |  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>株の幅、茎の毛、葉の数、葉の長さ、葉の幅、葉の長さ／葉の幅、葉柄の長さ、葉柄のアントシアニン着色、小葉の数、小葉の長さ、小葉の幅、小葉の長さ／小葉の幅、小葉の形、小葉の鋸(きょ)歯の数、小葉の鋸(きょ)歯の深さ、葉身の周縁部の波打ち、小葉の先端部の角度、小葉の光沢、小葉の凹凸、小葉の表面の毛、小葉の裏面の毛、小葉の表面の主な色、花茎の数、花茎の長さ、花茎の太さ、花序の大きさ、蕾(つぼみ)の色、小花の大きさ、小花の色、ほうの色、ほうの長さ、根茎と根の重さ（薬用品種に限る。）、収穫期の根の太さ（薬用品種に限る。）、開花期</p> |  |
| 選択<br>形質 | —  |  |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

(1) カンガルーポー（学名： *Anigozanthos* Labill.、*Macropidia fuliginosa* (Hook.) Druce）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | 草丈、花序の数、葉の長さ、葉の幅、葉の向き、<br>葉の光沢の強弱、 <u>葉の周縁の毛、花序の分枝、</u><br><u>花序の最下側枝の長さ、花序の花の数、</u><br><u>花柄の毛の色、花被筒部の長さ、花被筒部の幅、</u><br><u>花被筒部の側面の形、花被筒部の色、</u><br><u>花被筒部の毛の色数、花被筒部の毛の先端部の色、</u><br><u>花被筒部の毛の中央部の色、花被の裂片の長さ、</u><br><u>花被の裂片の反転、</u> やくの数、子房の毛の色、<br>柱頭のやくに対する位置、開花始期 | 草丈、花序の数、葉の長さ、葉の幅、葉の向き、<br><u>葉の曲がりの強弱、葉の色、葉の光沢の強弱、</u><br><u>葉の周縁の毛の粗密、花序の分枝の有無、</u><br><u>花序の分枝回数、花序の最下分枝の長さ、</u><br><u>花序の花の数、小花柄の毛の色、花筒の長さ、</u><br><u>花筒の幅、花筒の側面の形、花筒の色、</u><br><u>花筒の毛の色数、花筒の毛の先端の色、</u><br><u>花筒の毛の中央部の色、花冠裂片の長さ、</u><br><u>花冠裂片の反転の強弱、</u><br>やくの数、子房の毛の色、<br>柱頭のやくに対する位置、<br>開花始期 |
| 選択<br>形質 | —   | —  |




## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (2) カラシナ（学名： *Brassica juncea* (L.) Czern.）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <u>種子の色、胚(はい)軸のアントシアニンの着色、</u><br><u>子葉の長さ、子葉の幅、葉の型、葉の形、葉の姿勢、</u><br><u>葉の長さ、葉の幅、葉柄の長さ、葉柄の幅、</u><br><u>葉身の先端小葉の大きさ（葉の型が全縁の品種を除く。）</u> 、<br><u>葉身の側小葉の数、葉身の裏面の毛、</u><br><u>葉身のアントシアニンの着色、</u><br><u>葉身の緑色の濃淡（葉身のアントシアニンの着色が無又は極弱の品種に限る。）</u> 、<br><u>葉身の周縁部の波打ち（葉の型が全裂の品種を除く。）</u> 、<br><u>葉身の周縁部の鋸(きょ)歯（葉の型が全裂の品種を除く。）</u> 、<br><u>葉身の裂片の粗密（葉の型が全裂の品種に限る。）</u> 、<br><u>葉身の凹凸（葉の型が全裂の品種を除く。）</u> 、<br><u>中肋(ろく)の幅（葉の型が全縁の品種に限る。）</u> 、 | <u>草姿、子葉の形状、はい軸の色、分けつ性、茎の形状、</u><br><u>葉数、葉色その他葉の形状、葉柄の形状、中ろく</u><br><u>の形状、花茎の形状、根の肥大性、種子の形状、</u><br><u>早晩性、結球性、結球からしなにあっては球の形状、</u><br><u>根用からしなにあっては根の形状</u> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (2) カラシナ（学名： *Brassica juncea* (L.) Czern. ）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>葉数、<u>球の形成の有無、球の高さ、球の幅、</u><br/> <u>球の葉数、球の内部の色、主茎の形、抽だい始期、</u><br/> <u>開花期（主茎の形が分枝形の品種を除く。）</u>、<br/> <u>植物体の高さ（主茎の形が分枝形の品種及び球の形成が有の品種を除く。）</u>、<br/> <u>さやの長さ（主茎の形が分枝形の品種及び球の形成が有の品種を除く。）</u>、<br/> <u>さやのくちばしの長さ（主茎の形が分枝形の品種及び球の形成が有の品種を除く。）</u>、<br/> <u>さやの幅（主茎の形が分枝形の品種及び球の形成が有の品種を除く。）</u>、<br/> <u>果柄の長さ（主茎の形が分枝形の品種及び球の形成が有の品種を除く。）</u></p> |  |
| 選択<br>形質 | <u>春まき抽だい性</u>  | —  |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (3) マンダリン類（学名： *Citrus* L.-Group1）

|          | 改正案  | 現 行(ウンシュウミカン種)   |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <u>倍数性、樹姿、枝のとげの粗密、枝のとげの長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の横断面の形、葉身のねじれ、葉身の凹凸、葉身の緑色の濃淡、葉身の周縁の波打ち、葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、葉身の先端部の形、葉身の先端の切れ込みの有無、葉柄の長さ、葉柄の翼葉の有無、葉柄の翼葉の幅、がくの直径、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の長さ／幅、雄ずいの長さ、やくの色、花粉の稔(ねん)性、花柱の長さ、総状花序の有無、果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、果実の最大幅の位置、果実の横断面の形、果実の果梗部の形（ネック、カラー及び梗あは含まない。）、果実の果梗部のネックの有無、果実の果梗部のネックの長さ、果実の果梗部のネックの厚さ、果実の果梗部のへこみの有無（ネックが無の品種に限る。）、果実の果梗部のへこみの深さ（ネックが無の品種に限る。）、果実の果梗部のくびれの有無、果実の果梗部のくびれの強弱、果実の果梗部の放射状溝の数、果実の果梗部の放射状溝の長さ、果実の果梗部のへこみ（ネックが有の品種に限る。）、果実の果梗部のカラーの有無、果実の果梗部のカラーの高さ、</u> | <u>樹姿、枝梢の密度、樹の大きさ、樹勢、枝梢の太さ、枝梢の長さ、節間長、枝梢のとげの多少、葉身の形、葉身先端の形、葉身基部の形、葉身波状の程度、葉身の大きさ、葉身長、葉身幅、葉形指数、葉の厚さ、網脈の鮮明度、翼葉の形、葉柄の長さ、葉柄の太さ、花序の形成、花(蕾)の重さ、花弁の形、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の色、花弁の数、花糸の数、花糸の分離の程度、花粉の多少、子房の形、花柱の形、果実の形、果形指数、果頂部の形、果頂部放射条溝の有無、果頂部の凹環の有無、果梗部の形、果梗部放射条溝の多少、果心の充実度、果心の大きさ、果実の重さ、果皮の色、アルベドの色、</u> |


## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (3) マンダリン類（学名： *Citrus L.-Group1*）

|          | 改正案   | 現 行(ウンシュウミカン種)   |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p><u>果実の果梗部のカラーの直径、花盤と果実の間の離層、</u><br/><u>果実の果頂部の形（乳頭状突起、へその突起及び凹環は含まない。）</u>、<br/><u>果実の果頂部のへこみの有無、果実の果頂部のへこみの深さ、</u><br/><u>果実の果頂部のへこみの直径、果実の果頂部の凹環の明瞭さ、</u><br/><u>果実の果頂部の凹環のタイプ、果実の果頂部の凹環の大きさ、</u><br/><u>果実の花柱痕の大きさ、花柱の果実への残存、</u><br/><u>果実の果頂部のへその開きの有無、</u><br/><u>果実の果頂部のへその開きの大きさ、</u><br/><u>果実の果頂部の放射状溝の有無、果実の果頂部の放射状溝の明瞭さ、</u><br/><u>果実の表面の色、果実の表面の光沢、果実の表面の粗滑、</u><br/><u>果実の表面の油胞の大きさ、果実の表面の大油胞の大きさ、</u><br/><u>果実の表面の大油胞の明瞭さ、果実の表面の油胞の凹凸、</u><br/><u>果実の表面の凹型油胞の密度（凹型油胞のある品種に限る。）</u>、<br/><u>果実の表面の凸型油胞の密度（凸型油胞のある品種に限る。）</u>、<br/><u>果実の表面の凸型油胞の突出の強弱（凸型油胞のある品種に限る。）</u>、<br/><u>果皮の厚さ、果皮と果肉の密着性、果皮の強さ、果皮の油の多少、</u></p> | <p><u>油胞の大きさ、油胞の密度、</u><br/><u>油胞の凹凸、果面の粗滑、果皮の厚さ、</u><br/><u>果皮歩合、剥皮の難易、</u><br/><u>じょうのう膜の硬さ、さじょうの形、</u><br/><u>さじょうの大きさ、</u><br/><u>さじょう（果肉）の色、果汁の多少、</u><br/><u>甘味、酸味、種子数、胚の色、胚の数、</u><br/><u>発芽期、開花期、成熟期</u></p> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (3) マンダリン類（学名： *Citrus L.-Group1*）

|          | 改正案  | 現 行(香酸カンキツ類)   |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p> <u>果皮の裏面の油胞の明瞭さ</u>、<u>アルベドの色</u>、<u>アルベドの粗密</u>、<u>果実の果肉と密着するアルベドの量（維管束は除く。）</u>、<u>アルベドの維管束の有無</u>、<u>アルベドの維管束の量</u>、<u>果肉の色</u>、<u>果心の充実度</u>、<u>果心の大きさ</u>、<u>不完全じょうのうの出現</u>、<u>じょうのうの数</u>、<u>じょうのう膜の密着性</u>、<u>じょうのう膜の強さ</u>、<u>さじょうの長さ</u>、<u>さじょうの太さ</u>、<u>さじょうの明瞭さ</u>、<u>さじょうの密着性</u>、<u>果実内部の二次果の有無</u>、<u>果実内部の二次果の大きさ</u>、<u>果汁の多少</u>、<u>果汁の可溶性固形分量</u>、<u>果汁の酸度</u>、<u>果汁の酸度（ウンシュウミカン種に限る。）</u>、<u>果肉繊維の強さ</u>、<u>自家受粉の場合の種子数</u>、<u>自然受粉の場合の種子数</u>、<u>種子の多胚(はい)性の有無</u>、<u>種子の長さ</u>、<u>種子の幅</u>、<u>種子の表面の状態</u>、<u>種子の表面のしわの強弱</u>、<u>種子の表面の色</u>、<u>内種皮の色</u>、<u>子葉の色（種子の多胚(はい)性が有の品種に限る。）</u>、<u>成熟期</u>、<u>成熟期（ウンシュウミカン種に限る。）</u>、<u>単為結果性の有無</u>、<u>自家不和合性の有無</u> </p> |  |
| 選択<br>形質 | —  | —  |

# 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

## (4)レモン及びライム類（学名：Citrus L. – Group 3）

|          | 改正案  | 現 行(香酸カンキツ類)  |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <u>倍数性、樹姿、枝のとげの粗密、枝のとげの長さ、</u><br><u>若葉のアントシアニン着色の有無、</u><br><u>若葉のアントシアニン着色の強弱、葉身の長さ、葉身の幅、</u><br><u>葉身の長さ／幅、葉身の横断面の形、葉身のねじれ、</u><br><u>葉身の緑色の濃淡、葉身の周縁の波打ち、</u><br><u>葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、葉身の先端部の形、</u><br><u>葉身の先端の切れ込みの有無、葉柄の長さ、葉柄の翼葉の有無、</u><br><u>葉柄の翼葉の幅、つぼみのアントシアニン着色の有無、</u><br><u>つぼみのアントシアニン着色の強弱、がくの直径、花弁の長さ、</u><br><u>花弁の幅、花弁の長さ／幅、雄ずいの長さ、</u><br><u>雄ずいの基部の融合の有無、やくの色、花粉の稔(ねん)性の有無、</u><br><u>花柱の長さ、総状花序の有無、果実の長さ、果実の直径、</u><br><u>果実の長さ／直径、果実の最大幅の位置、</u><br><u>果実の果梗部の形（ネック、カラー及び梗あは含まない。）</u><br><u>果実の果梗部のネックの有無、果実の果梗部のネックの長さ、</u><br><u>果実の果梗部のへこみの有無（ネックが無の品種に限る。）</u><br><u>果実の果梗部のへこみの深さ（ネックが無の品種に限る。）</u><br><u>果実の果頂部の形（乳頭状突起、へその隆起及び凹環は含まない。）</u> 、 | <u>樹姿、樹の大きさ、樹勢、</u><br><u>枝しょうの太さ、節間長、</u><br><u>枝しょうの色、枝しょうのとげの多少、</u><br><u>葉形、葉の大きさ、網脈の鮮明度、</u><br><u>翼葉の形、翼葉の大きさ、葉柄の長さ、</u><br><u>葉柄の太さ、花序、花の大きさ、</u><br><u>花弁の形、花弁の大きさ、花弁の色、</u><br><u>花弁の数、花糸の数、花糸の分離、</u><br><u>子房の形、子房の大きさ、花粉の多少、</u><br><u>果形、果実の大きさ、果皮の色、</u><br><u>油胞の大きさ、果面の粗滑、</u><br><u>果皮の厚さ、はく皮の難易、</u><br><u>じょうのう膜の硬さ、砂じょうの形、</u><br><u>砂じょうの大きさ、砂じょうの色、</u><br><u>果汁の多少、甘味、酸味、苦味、</u><br><u>種子数、はいの色、はいの数、</u><br><u>発芽期、開花期、収穫期</u> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (4)レモン及びライム類（学名： *Citrus* L. – Group 3）

|          | 改正案   | 現 行(香酸カンキツ類)   |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p><u>果実の果頂部の乳頭状突起の有無、果実の乳頭状突起の突出の強弱、</u><br/> <u>果実の花柱痕の大きさ、花柱の果実への残存、</u><br/> <u>果実の果頂部の放射状溝の有無、果実の果頂部の放射状溝の明瞭さ、</u><br/> <u>果皮色の複色の有無、果実の表面の色、果実の表面の光沢、</u><br/> <u>果実の表面の粗滑、果実の表面の油胞の大きさ、</u><br/> <u>果実の表面の大油胞の大きさ、果実の表面の大油胞の明瞭さ、</u><br/> <u>果実の表面の油胞の凹凸、</u><br/> <u>果実の表面のへこみの密度（へこみのある品種に限る。）</u>、<br/> <u>果皮の厚さ、果皮の油の多少、果肉の色、果心の充実度、</u><br/> <u>果心の大きさ、不完全じょうのうの出現、じょうのうの数、</u><br/> <u>じょうのう膜の強さ、さじょうの長さ、さじょうの太さ、</u><br/> <u>さじょうの明瞭さ、さじょうの密着性、果汁の多少、</u><br/> <u>果汁の可溶性固形分量、果汁の酸度、果肉繊維の強さ、</u><br/> <u>自家受粉の場合の種子数、自然受粉の場合の種子数、種子の多胚(は</u><br/> <u>い)性の有無、四季咲き性の有無、成熟期、単為結果性の有無、</u><br/> <u>自家不和合性の有無</u></p> |  |
| 選択<br>形質 | —   | —  |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (5) グレープフルーツ及びブント類（学名：Citrus L. – Group 4）

|          | 改正案   | 現 行 （ブント類）  |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <u>倍数性、樹姿、枝のとげの粗密、枝のとげの長さ、若葉のアントシアニン着色の有無、</u><br><u>若葉のアントシアニン着色の強弱、葉身の長さ、</u><br><u>葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の横断面の形、</u><br><u>葉身のねじれ、葉身の凹凸、葉身の緑色の濃淡、</u><br><u>葉身の裏面の毛、葉身の周縁の波打ち、</u><br><u>葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、</u><br><u>葉身の先端部の形、葉身の先端の切れ込みの有無、葉柄の長さ、葉柄の翼葉の有無、葉柄の翼葉の幅、つぼみのアントシアニン着色の有無、</u><br><u>つぼみのアントシアニン着色の強弱、がくの直径、</u><br><u>花弁の長さ、花弁の幅、花弁の長さ／幅、</u><br><u>雄ずいの長さ、やくの色、</u><br><u>花粉の稔(ねん)性、花柱の長さ、総状花序の有無、</u><br><u>果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、</u><br><u>果実の最大幅の位置、</u> | <u>樹姿、樹の大きさ、樹勢、</u><br><u>枝しょうの太さ、節間長、</u><br><u>枝しょうの色、枝しょうのとげの多少、</u><br><u>葉形、葉の大きさ、網脈の鮮明度、</u><br><u>翼葉の形、翼葉の大きさ、葉柄の長さ、</u><br><u>葉柄の太さ、花序、花の大きさ、</u><br><u>花弁の形、花弁の大きさ、花弁の色、</u><br><u>花弁の数、花糸の数、花糸の分離、</u><br><u>子房の形、子房の大きさ、花粉の多少、</u><br><u>果形、果実の大きさ、果皮の色、</u><br><u>油胞の大きさ、果面の粗滑、</u><br><u>果皮の厚さ、はく皮の難易、</u><br><u>じょうのう膜の硬さ、砂じょうの形、</u><br><u>砂じょうの大きさ、砂じょうの色、</u><br><u>果汁の多少、甘味、酸味、苦味、</u><br><u>種子数、はいの色、はいの数、</u><br><u>発芽期、開花期、収穫期</u> |


## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (5) グレープフルーツ及びブタン類（学名：Citrus L. – Group 4）

|          | 改正案   | 現 行（ブタン類） |
|----------|---|-----------|
| 必須<br>形質 | <p><u>果実の果梗部の形（ネック、カラー及び梗あは含まない。）</u>、<br/><u>果実の果梗部のへこみの有無（ネックが無の品種に限る。）</u>、<br/><u>果実の果梗部のへこみの深さ（ネックが無の品種に限る。）</u>、<br/><u>果実の果梗部の放射状溝の数、果実の果梗部の放射状溝の長さ</u>、<br/><u>果実の果頂部の形（乳頭状突起、へその突起及び凹環は含まない。）</u>、<br/><u>果実の果頂部のへこみの有無、果実の果頂部のへこみの深さ</u>、<br/><u>果実の果頂部のへこみの直径、果実の果頂部の凹環の明瞭さ</u>、<br/><u>果実の果頂部の凹環のタイプ、果実の果頂部の凹環の大きさ</u>、<br/><u>果実の花柱痕の大きさ、果実の表面の色、果実の表面の光沢</u>、<br/><u>果実の表面の粗滑、果実の表面の油胞の大きさ</u>、<br/><u>果実の表面の大油胞の大きさ、果実の表面の大油胞の明瞭さ</u>、<br/><u>果実の表面の油胞の凹凸</u>、<br/><u>果実の表面の凹型油胞の密度（凹型油胞のある品種に限る。）</u>、<br/><u>果実の表面の凹型油胞の深さ（凹型油胞のある品種に限る。）</u>、<br/><u>果実の表面の凸型油胞の密度（凸型油胞のある品種に限る。）</u>、<br/><u>果実の表面の凸型油胞の突出の強弱（凸型油胞のある品種に限る。）</u></p> |           |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (5) グレープフルーツ及びブント類（学名： *Citrus* L. – Group 4）

|          | 改正案   | 現 行（ブント類）  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p><u>果皮の厚さ、果皮と果肉の密着性、アルベドの色、</u><br/> <u>異なる色のさじょうの有無、複色のじょうのうの有無、</u><br/> <u>じょうのうの赤色の分布（複色のじょうのうが有の品種に限</u><br/> <u>る。））、</u><br/> <u>果肉の色、果肉の苦味の有無、果心の充実度、果心の大きさ、</u><br/> <u>不完全じょうのうの出現、じょうのうの数、じょうのう膜の強さ、</u><br/> <u>さじょうの長さ、さじょうの太さ、さじょうの明瞭さ、</u><br/> <u>さじょうの密着性、果汁の多少、果汁の可溶性固形分量、</u><br/> <u>果汁の酸度、果肉繊維の強さ、自然受粉の場合の種子数、</u><br/> <u>種子の多胚(はい)性の有無、種子の長さ、種子の幅、</u><br/> <u>種子の表面の状態、種子の表面のしわの強弱、種子の表面の色、</u><br/> <u>内種皮の色、</u><br/> <u>子葉の色（種子の多胚(はい)性が有の品種に限る。））、四季咲き</u><br/> <u>性の有無、成熟期、単為結果性の有無、</u><br/> <u>自家不和合性の有無</u></p> |  |
| 選択<br>形質 | —   | —  |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (6) カラタチ (学名: *Citrus* L.-Group5)

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>樹姿、<u>枝のとげの粗密、枝のとげの長さ、枝の皮目の強弱、</u><br/> <u>若葉のアントシアニン着色の有無、</u><br/> <u>若葉のアントシアニン着色の強弱、落葉性、葉の小葉の数、</u><br/> <u>葉身の長さ（複葉の場合は先端小葉）、</u><br/> <u>葉身の幅（複葉の場合は先端小葉）、</u><br/> <u>葉身の長さ／幅（複葉の場合は先端小葉）、</u><br/> <u>側小葉の葉身の長さ（複葉の場合に限る。）、</u><br/> <u>側小葉の葉身の幅（複葉の場合に限る。）、</u><br/> <u>側小葉の葉身の長さ／幅（複葉の場合に限る。）、</u><br/> <u>先端小葉と側小葉の長さの比（複葉の場合に限る。）、</u><br/> <u>葉身の横断面の形（複葉の場合は先端小葉）、葉身のねじれ、</u><br/> <u>葉身の凹凸、葉身の緑色の濃淡、葉身の裏面の毛、</u><br/> <u>葉身の周縁の波打ち、葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、</u><br/> <u>葉身の先端部の形、葉身の先端の切れ込みの有無、葉柄の長さ、</u><br/> <u>葉柄の翼葉の有無、葉柄の翼葉の幅、</u><br/> <u>つぼみのアントシアニン着色の有無、</u><br/> <u>つぼみのアントシアニン着色の強弱、がくの直径、花弁の長さ、</u><br/> <u>花弁の幅、花弁の長さ／幅、雄ずいの長さ、雄ずいの花糸の色、</u></p> | <p>樹姿、<u>枝しょうの密度、樹の大きさ、</u><br/> <u>枝しょうの太さ、枝のねじれ、</u><br/> <u>枝しょうの色、節間長、とげの多少、</u><br/> <u>とげの向き、小葉全体の形、</u><br/> <u>小葉先端の形、小葉基部の形、葉身長、</u><br/> <u>葉身幅、小葉の長さ、小葉の幅、</u><br/> <u>葉の厚さ、葉表面の色、斑の有無、</u><br/> <u>斑のパターン、斑色、翼葉の形、</u><br/> <u>葉柄の長さ、葉柄の色、花弁の大きさ、</u><br/> <u>つぼみの色、花弁の色、花弁全体の形、</u><br/> <u>花弁先端の形、花弁の数、花糸の色、</u><br/> <u>やくの色、花数、花の香り、果実の形、</u><br/> <u>果実の重さ、果皮の色、結果性、</u><br/> <u>開花期、到花樹令の早晩、耐寒性、</u><br/> <u>耐暑性、病害抵抗性、虫害抵抗性</u></p> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (6) カラタチ (学名: *Citrus* L.-Group5)

|          | 改正案  | 現 行 |
|----------|--|-----|
| 必須<br>形質 | <p> <u>やくの色、花粉の稔(ねん)性の有無、花柱の長さ、</u><br/> <u>子房の毛じの有無、果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、</u><br/> <u>果実の最大幅の位置、果実の横断面の形、</u><br/> <u>果実の果梗部の形（ネック、カラー及び梗あは含まない。）</u><br/> <u>果実の果梗部のネックの有無、果実の果梗部のネックの長さ、</u><br/> <u>果実の果梗部のネックの厚さ、</u><br/> <u>果実の果梗部のへこみの有無（ネックが無の品種に限る。）</u><br/> <u>果実の果梗部のへこみの深さ（ネックが無の品種に限る。）</u><br/> <u>果実の果梗部のくびれの有無、果実の果梗部のくびれの強弱、</u><br/> <u>果実の果梗部の放射状溝の数、果実の果梗部の放射状溝の長さ、</u><br/> <u>果実の果梗部のへこみの深さ（ネックが有の品種に限る。）</u><br/> <u>果実の果梗部のカラーの有無、花盤と果実の間の離層、</u><br/> <u>果実の果頂部の形（乳頭状突起、へその突起及び凹環は含まない。）</u><br/> <u>果実の果頂部のへこみの有無、果実の果頂部のへこみの深さ、</u><br/> <u>果実の果頂部の乳頭状突起の有無、</u><br/> <u>果実の果頂部の乳頭状突起の強弱、果実の果頂部の凹環の明瞭さ、</u><br/> <u>果実の果頂部の凹環のタイプ、</u> </p> |     |


## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (6) カラタチ (学名: *Citrus* L.-Group5)

|          | 改正案  | 現 行 |
|----------|--|-----|
| 必須<br>形質 | <p><u>果実の果頂部の凹環の大きさ、果実の花柱痕の大きさ、</u><br/> <u>果実の花柱痕の突出、花柱の果実への残存、</u><br/> <u>果実の果頂部のへその隆起、果実の果頂部の放射状溝の有無、</u><br/> <u>果実の表面の色、果実の表面の毛の有無、果実の表面の毛の粗密、</u><br/> <u>果実の表面の粗滑、果実の表面の油胞の大きさ、</u><br/> <u>果実の表面の大油胞の大きさ、果実の表面の大油胞の明瞭さ、</u><br/> <u>果実の表面の油胞の凹凸、</u><br/> <u>果実の表面のへこみの密度（へこみのある品種に限る。）</u><br/> <u>果実の表面の凹型油胞の深さ（凹型油胞のある品種に限る。）</u><br/> <u>果実の表面の凸の密度（凸のある品種に限る。）</u><br/> <u>果実の表面の凸の突出の強弱（凸のある品種に限る。）</u><br/> <u>果皮の厚さ、果皮と果肉の密着性、果皮の強さ、</u><br/> <u>果皮の裏面の油胞の明瞭さ、アルベドの色、アルベドの粗密、</u><br/> <u>果実の果肉と密着するアルベドの量（維管束は除く。）</u><br/> <u>アルベドの維管束の有無、アルベドの維管束の量、果肉の色、</u><br/> <u>果肉の苦味の有無、果心の充実度、不完全じょうのうの出現、</u><br/> <u>じょうのうの数、じょうのう膜の強さ、果実内部の二次果の有無、</u><br/> <u>果汁の多少、自家受粉の場合の種子数、自然受粉の場合の種子数、</u></p> |     |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (6) カラタチ (学名: *Citrus L.-Group5*)

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <u>種子の多胚(はい)性の有無、種子の長さ、種子の幅、</u><br><u>種子の表面の状態、種子の表面の色、内種皮の色、</u><br><u>子葉の色（種子の多胚(はい)性が有の品種に限る。）</u> 、<br><u>四季咲き性の有無、成熟期、自家不和合性の有無</u> |  |
| 選択<br>形質 | —   | —  |


## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (7) セイヨウカボチャ（学名： *Cucurbita maxima* Duchesne）

|          | 改正案   | 現 行（カボチャ）  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>子葉の形、<u>茎の長さ、葉身の大きさ、</u><br/> <u>葉身の周縁の切れ込み、葉身の緑色の濃淡、</u><br/> <u>葉柄の長さ、葉柄の直径、雌花のがく片の長さ、</u><br/> <u>雄花のがく片の長さ、果柄の長さ、果柄の直径、</u><br/> <u>果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、</u><br/> <u>果実の形、果実の最大幅部の位置、果実の基部の形、</u><br/> <u>果実の先端部の形、果実の条溝の有無、</u><br/> <u>果実の条溝間の距離、果実の条溝の深さ、</u><br/> <u>果皮の色数、果皮の主な色、</u><br/> <u>果皮の主な色の濃淡（果皮の主な色が白及び黄白の</u><br/> <u>品種を除く。））、</u><br/> <u>果皮の二次色（果皮の色数が一色の品種を除く。））、</u><br/> <u>果皮の二次色の濃淡（果皮の色数が一色の品種及び</u><br/> <u>果皮の二次色が白及び黄白の品種を除く。））、</u><br/> <u>果皮の二次色の分布（果皮の色数が一色の品種を除</u><br/> <u>く。））、</u></p> | <p>種子の大きさ、種皮の色、<u>種皮の状態、</u>子葉の形、<br/> <u>子葉の大きさ、子葉の色、胚軸の長さ、胚軸の太さ、</u><br/> <u>胚軸の空洞の大きさ、草姿、草勢、つるの太さ、</u><br/> <u>節間長、側枝の多少、葉の形、葉の欠刻、</u><br/> <u>葉の大きさ、葉柄の長さ、葉の色、葉の白斑、</u><br/> <u>雌花の花弁の大きさ、雄花の花弁の大きさ、</u><br/> <u>果実の形、果実先端の形、果実基部の形、</u><br/> <u>果実の大きさ、果面の状態、花落ちの大きさ、</u><br/> <u>果梗の長さ、果梗の太さ、果面の地色（未熟期）、</u><br/> <u>果面の地色（出荷期）、果面の地色（完熟期）、</u><br/> <u>果面の模様（出荷期）、果肉の厚さ、果肉の色、</u><br/> <u>果肉の質、は種～雌花開花まで日数、</u><br/> <u>は種～雄花開花まで日数、</u><br/> <u>開花～収穫まで日数、は種～収穫まで日数、</u><br/> <u>節成性、貯蔵性</u></p> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (7) セイヨウカボチャ（学名： *Cucurbita maxima* Duchesne）

|          | 改正案  | 現 行 （カボチャ）   |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <u>果実の表面の状態、果皮のコルク層の形成、</u><br><u>果皮のコルク層の厚さ、果実の花落ちの直径、</u><br><u>果肉の主な色、</u><br>種子の大きさ、 <u>種子の形、</u> 種皮の色、 <u>種皮の粗滑</u> |  |
| 選択<br>形質 | —  | —  |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (8) ニホンカボチャ（学名： *Cucurbita moschata* Duchesne）

|          | 改正案   | 現 行（カボチャ）   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <u>子葉の幅／長さ、茎の長さ、葉身の大きさ、</u><br><u>葉身の周縁の切れ込み、葉身の緑色の濃淡、</u><br><u>葉身の白斑、葉柄の長さ、葉柄の直径、</u><br><u>雌花のがく片の長さ、雄花のがく片の長さ、</u><br><u>果柄の長さ、果柄の直径、果皮の緑色の濃淡、</u><br><u>果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、</u><br><u>果実の最大幅部の位置、果実の形、</u><br><u>果実のネック発生の強弱、果実のネックの長さ、</u><br><u>果実の湾曲、果実の基部の形、果実の先端部の形、</u><br><u>果実の条溝の有無、果実の条溝間の距離、</u><br><u>果実の条溝の深さ、果皮の模様の強弱、</u> | <u>種子の大きさ、種皮の色、種皮の状態、子葉の形、</u><br><u>子葉の大きさ、子葉の色、胚軸の長さ、胚軸の太さ、</u><br><u>胚軸の空洞の大きさ、草姿、草勢、つるの太さ、</u><br><u>節間長、側枝の多少、葉の形、葉の欠刻、</u><br><u>葉の大きさ、葉柄の長さ、葉の色、葉の白斑、</u><br><u>雌花の花弁の大きさ、雄花の花弁の大きさ、</u><br><u>果実の形、果実先端の形、果実基部の形、</u><br><u>果実の大きさ、果面の状態、花落ちの大きさ、</u><br><u>果梗の長さ、果梗の太さ、果面の地色（未熟期）、</u><br><u>果面の地色（出荷期）、果面の地色（完熟期）、</u><br><u>果面の模様（出荷期）、果肉の厚さ、果肉の色、</u><br><u>果肉の質、は種～雌花開花まで日数、</u><br><u>は種～雄花開花まで日数、</u><br><u>開花～収穫まで日数、は種～収穫まで日数、</u><br><u>節成性、貯蔵性</u> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (8) ニホンカボチャ（学名： *Cucurbita moschata* Duchesne

|          | 改正案  | 現 行（カボチャ）  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <u>完熟果の果皮の主な色、</u><br><u>完熟果の果皮の主な色の濃淡、</u><br><u>完熟果の果皮のろう質、</u><br><u>完熟果の表面のいぼ状突起、</u><br><u>完熟果の果肉の主な色、完熟果の果肉の厚さ、</u><br><u>完熟果の花落ちの直径、種子の長さ、</u><br><u>種子の幅／長さ、種皮の色</u> |  |
| 選択<br>形質 | —  | —  |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (9) ペポカボチャ種（学名： *Cucurbita pepo* L.）

|          | 改正案  | 現 行 （カボチャ）  |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <u>品種のタイプ、子葉の形、子葉の緑色の濃淡、</u><br><u>子葉の横断面の形、草姿、分枝の発生の有無、分枝の多少、</u><br><u>葉柄の角度（草姿が叢(そう)性の品種に限る。）、茎の色、</u><br><u>茎の緑色の濃淡、茎の斑紋、巻きづるの発達、葉身の大きさ、</u><br><u>葉身の切れ込み、葉身の緑色の濃淡、葉身の白斑の有無、</u><br><u>葉身の白斑の大きさ、葉柄の長さ、葉柄のとげ、</u><br><u>雌花の花冠内側の環状着色の有無、</u><br><u>雌花の花冠内側の環状着色部の色、</u><br><u>雌花の花冠内側の環状着色部の緑色の濃淡（雌花の花冠内側の</u><br><u>環状着色部の色が緑の品種に限る。）、</u><br><u>雄花の花冠内側の環状着色の有無、</u><br><u>雄花の花冠内側の環状着色部の色、</u><br><u>雄花の花冠内側の環状着色部の緑色の濃淡（雄花の花冠内側の</u><br><u>環状着色部の色が緑の品種に限る。）、</u><br><u>未熟果の長さ／直径（ズッキーニ系の品種に限る。）、</u><br><u>未熟果の形（ズッキーニ系の品種に限る。）、</u><br><u>未熟果の果皮の主な色、</u> | <u>種子の大きさ、種皮の色、種皮の状態、</u><br><u>子葉の形、子葉の大きさ、子葉の色、</u><br><u>胚軸の長さ、胚軸の太さ、</u><br><u>胚軸の空洞の大きさ、草姿、草勢、</u><br><u>つるの太さ、節間長、側枝の多少、葉の形、</u><br><u>葉の欠刻、葉の大きさ、葉柄の長さ、</u><br><u>葉の色、葉の白斑、雌花の花弁の大きさ、</u><br><u>雄花の花弁の大きさ、果実の形、</u><br><u>果実先端の形、果実基部の形、</u><br><u>果実の大きさ、果面の状態、</u><br><u>花落ちの大きさ、果梗の長さ、果梗の太さ、</u><br><u>果面の地色（未熟期）、</u><br><u>果面の地色（出荷期）、</u><br><u>果面の地色（完熟期）、</u><br><u>果面の模様（出荷期）、果肉の厚さ、</u><br><u>果肉の色、果肉の質、</u> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (9) ペポカボチャ（学名： *Cucurbita pepo* L.）

|          | 改正案   | 現 行 （カボチャ）  |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p><u>未熟果の果皮の黄色の濃淡（未熟果の果皮の主な色に黄がある品種に限る。）</u>、</p> <p><u>未熟果の果皮の緑色の濃淡（未熟果の果皮の主な色に緑がある品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の形、果実の長さ（スカラップ系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の長さ（エイコーン系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の長さ（ネック系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の長さ（ズッキーニ系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の直径（スカラップ系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の直径（エイコーン系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の直径（ズッキーニ系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の長さ／直径（スカラップ系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の長さ／直径（エイコーン系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の長さ／直径（ズッキーニ系の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の大きさ（パンプキン類の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の大きさ（ロンディニ系及び果実の大きさが極小のパンプキン類の品種に限る。）</u>、</p> <p><u>果実の基部の形（パンプキン類の品種に限る。）</u>、</p> | <p><u>は種～雌花開花まで日数</u>、</p> <p><u>は種～雄花開花まで日数</u>、</p> <p><u>開花～収穫まで日数</u>、</p> <p><u>は種～収穫まで日数</u>、</p> <p><u>節成性、貯蔵性</u></p> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (9) ペポカボチャ（学名： *Cucurbita pepo* L.）

|          | 改正案  | 現 行（カボチャ） |
|----------|--|-----------|
| 必須<br>形質 | <u>果実の側面の隆起の強弱（スカラップ系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の側面の隆起の位置（スカラップ系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の基部の形（スカラップ系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の先端部の形（スカラップ系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の最大直径の位置（エイコーン系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の基部の形（エイコーン系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実のネックの長さ（ネック系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実のネックの直径（ネック系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実のネックの湾曲（ネック系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の先端部の形（ネック系の品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の条溝の有無、果実の条溝の深さ、</u><br><u>果実の稜(りょう)の有無、果実の稜(りょう)の隆起の強弱、</u><br><u>果皮の主な色、</u><br><u>果皮の黄色の濃淡（果皮の主な色に黄がある品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮の緑色の濃淡（果皮の主な色に緑がある品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮の緑色の分布位置（果皮の主な色が白と緑及び黄と緑の品</u><br><u>種に限る。）</u> 、<br><u>果実の条溝の着色の有無(果実の条溝が有の品種に限る。）</u> 、 |           |


## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (9) ペポカボチャ（学名： *Cucurbita pepo* L.）

|          | 改正案   | 現 行（カボチャ） |
|----------|---|-----------|
| 必須<br>形質 | <u>果実の条溝の色、</u><br><u>果皮の色と比較した果実の稜(りょう)の色(果実の稜(りょう)が無の品種を除く。)、</u><br><u>果実の斑点の有無、果実の斑点の大きさ、</u><br><u>果実の稜(りょう)間の二次的な緑色の有無、</u><br><u>果実の稜(りょう)間の二次的な緑色の濃淡、</u><br><u>果実の稜(りょう)間の二次的な緑色の分布、</u><br><u>果実の表面のいぼ状突起の有無、</u><br><u>果実の表面のいぼ状突起の多少、果実の花落ちの大きさ、</u><br><u>果柄の長さ、果柄の色、</u><br><u>果柄の緑色の濃淡(果柄の色が黄の品種を除く。)、</u><br><u>果柄の斑紋、完熟果の果皮の主な色、</u><br><u>完熟果の果皮の主な色の濃淡（完熟果の果皮の主な色が黄及び橙の品種に限る。）、</u><br><u>完熟果の果皮の二次色、</u><br><u>完熟果の果皮の緑色の着色の有無（完熟果の果皮の主な色が白、白系、黄白の品種に限る。）、</u><br><u>完熟果の果皮の緑色の着色の強弱、</u> |           |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (9) ペポカボチャ（学名： *Cucurbita pepo* L.）

|          | 改正案  | 現 行（カボチャ）  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <u>完熟果の果肉の色、完熟果の木質化、</u><br><u>完熟果の果肉の状態、種子の大きさ、種子の形、</u><br><u>種皮の有無、種皮の形成、</u><br><u>種皮の色（種皮の形成が発達の品種に限る。）</u> |  |
| 選択<br>形質 | —  | —  |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (10) リンゴ（台木用）（学名： *Malus* Mill.）

|          | 改正案   | 現 行（リンゴ）  |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p>樹勢、<u>枝の数</u>、<br/> <u>一年枝の数（取り木繁殖品種に限る。）</u>、<br/> 樹姿、<u>とげの数</u>、<u>枝の伸長の型</u>、<br/> <u>枝の毛じ</u>、<u>枝の光沢</u>、<u>枝の太さ</u>、<u>節間長</u>、<br/> <u>皮目の多少</u>、<u>皮目の大きさ</u>、<u>枝の色</u>、<br/> <u>葉芽の大きさ</u>、<u>葉芽の先端部の形</u>、<br/> <u>一年枝の枝に対する葉芽の着生部の位置</u><br/> <u>（取り木繁殖品種に限る。）</u>、<br/> <u>葉芽の着生部の大きさ</u>、<u>新しうの色</u>、<br/> <u>新しうのアントシアニンの着色面積</u>、<br/> <u>葉身の向き</u>、<u>葉身の長さ</u>、<u>葉身の幅</u>、<br/> <u>葉身の長さ／幅</u>、<u>葉身の横断面の形</u>、<br/> <u>葉身の先端の長さ</u>、<br/> <u>葉身周縁部の鋸(きょ)歯の形</u>、<br/> <u>葉身周縁部の鋸(きょ)歯の深さ</u>、<br/> <u>葉身周縁部の波打ち</u>、<u>葉身の裏面の毛じ</u>、<br/> <u>葉身の光沢</u>、<u>葉身の緑色の濃淡</u>、<br/> <u>葉柄の長さ</u>、<u>葉柄の長さ／葉身の長さ</u>、<br/> <u>葉柄のアントシアニンの着色面積</u>、</p> | <p>樹勢、<u>樹の型（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の数（台木用品種に限る。）</u>、<br/> 樹姿（<u>生食用の分枝型品種に限る。）</u>、<br/> <u>結実の型（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>新しうの姿勢（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>新しうの伸長状態（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の毛じの多少（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の表面の光沢の強弱（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>えき花芽の着生（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の太さ</u>、<u>節間長</u>、<u>枝の色（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の毛じの粗密</u>、<u>皮目の多少</u>、<br/> <u>皮目の大きさ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>皮目の形（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の陽光面の色（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の大きさ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の先端の形（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の姿勢（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の支持部の大きさ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の先端の色（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>若葉のアントシアニン着色の有無（台木用品種に限る。）</u>、</p> |


## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (10) リンゴ（台木用）（学名： *Malus* Mill.）

|          | 改正案   | 現 行（リンゴ）   |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <u>たく葉の大きさ、</u><br><u>花の数（取り木繁殖品種に限る。）</u> 、<br><u>つぼみの色、花弁の重なり、花の直径、</u><br><u>やくに対する柱頭の位置、果実の大きさ、</u><br><u>果実の高さ／横径、果実の形、</u><br><u>果実の角張り、果実の王冠、果皮の地色、</u><br><u>果皮の着色の色相、果皮の着色面積、</u><br><u>果柄の長さ、果実の心室の開度、</u><br><u>ほう芽期、開花始期、挿し木発根性、</u><br><u>わい化性</u> | <u>若葉の着色の色相（台木用品種に限る。）</u> 、 <u>葉身の向き、</u><br><u>葉身の長さ、葉身の幅、</u><br><u>葉身の長さ／幅、葉身の横断面の形（台木用品種に限る。）</u> 、<br><u>葉身の先端突起の長さ（台木用品種に限る。）</u> 、<br><u>葉身の緑色の濃淡（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、</u><br><u>葉身の裏面の毛じの粗密、</u><br><u>葉脈のアントシアニン着色の強弱（台木用品種に限る。）</u> 、<br><u>葉柄の長さ、葉柄のアントシアニン着色の広がり（生食用品種に</u><br><u>限る。）</u> 、 <u>葉身の長さ／葉柄の長さ（台木用品種に限る。）</u> 、<br><u>たく葉の大きさ（台木用品種に限る。）</u> 、<br><u>つぼみの色（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>花の大きさ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>花弁の重なり（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>花柱の位置（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>幼果のアントシアニン着色の広がり（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の大きさ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の長さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の幅（生食用品種に限る。）</u> 、 |


## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (10) リンゴ（台木用）（学名： *Malus* Mill.）

|          | 改正案  | 現 行（リンゴ）   |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 |  | <u>果実の長さ／幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の形（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の角張りの強弱（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の王冠の強弱（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実のがくの開閉（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実のがくの長さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果粉の多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮のろう質の多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果面の粗滑（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮の地色（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色の面積（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色の濃淡（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色の型（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮のしまの幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮のしま模様の明瞭度（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>梗あ周辺のさびの量（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実側面のさびの量（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>がくあ周辺のさびの量（生食用品種に限る。）</u> 、 |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (10) リンゴ（台木用）（学名： *Malus* Mill.）

|          | 改正案  | 現 行（リンゴ）  |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 |  | <u>果点の数（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果点の大きさ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>スカーフスキンの多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果柄の長さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果柄の太さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>梗あいの深さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>梗あいの幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>がくあいの深さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>がくあいの幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果肉の硬さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果肉の色（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の甘味（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の酸味（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の蜜の多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果心の形（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の子室の型（生食用品種に限る。）</u> 、 |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (8) リンゴ（学名：*Malus domestica* (Suckow) Borkh.）

|          | 改正案  | 現 行（リンゴ）   |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 |  | <u>ほう芽期（台木用品種に限る。）</u> 、<br><u>開花始期（生食用品種に限る。）</u> 、 <u>収穫期（生食用品種に限る。）</u> |
| 選択<br>形質 |  | <u>斑点落葉病抵抗性（生食用品種に限る。）</u>   |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (11)オクシペタルム（学名： *Oxypetalum coeruleum* (D. Don) Decne.)

|          | 改正案   | 現 行 （ルリトウワタ）   |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p><u>草姿、草丈、茎の色、茎の毛、葉身の長さ、</u><br/> <u>葉身の幅、葉身の先端部の形、葉身の基部の形、</u><br/> <u>葉身の緑色の濃淡、葉身の毛、葉柄の長さ、</u><br/> <u>花序の長さ、一花序当たりの花数、花柄の長さ、</u><br/> <u>花型、花冠裂片の向き、花の直径、がく裂片の長さ、</u><br/> <u>花冠裂片の長さ、花冠裂片の幅、花冠裂片の形、</u><br/> <u>花冠裂片の表面の色数、花冠裂片の表面の主な色、</u><br/> <u>花冠裂片の表面の二次色、</u><br/> <u>花冠裂片の表面の二次色の分布、</u><br/> <u>花冠裂片の裏面の色、副花冠の明瞭度、</u><br/> <u>副花冠の先端部の色</u></p> | <p><u>草型、草丈、茎の太さ、茎の色、茎の毛の多少、</u><br/> <u>分枝性、節間長、葉序、葉形、葉の大きさ、葉色、</u><br/> <u>葉の毛の多少、葉柄の長さ、花房又は花穂の形、</u><br/> <u>花の向き、花形、花の大きさ、花色、花弁の形、</u><br/> <u>花弁数、がくの形、がくの大きさ、がくの色、</u><br/> <u>雌雄ずいの形、雌雄ずいの色、雌雄ずいの数、</u><br/> <u>花柄の長さ、一花房又は一花穂の花数、花の香り、</u><br/> <u>発芽期、開花期</u></p> |
| 選択<br>形質 | —   | —  |



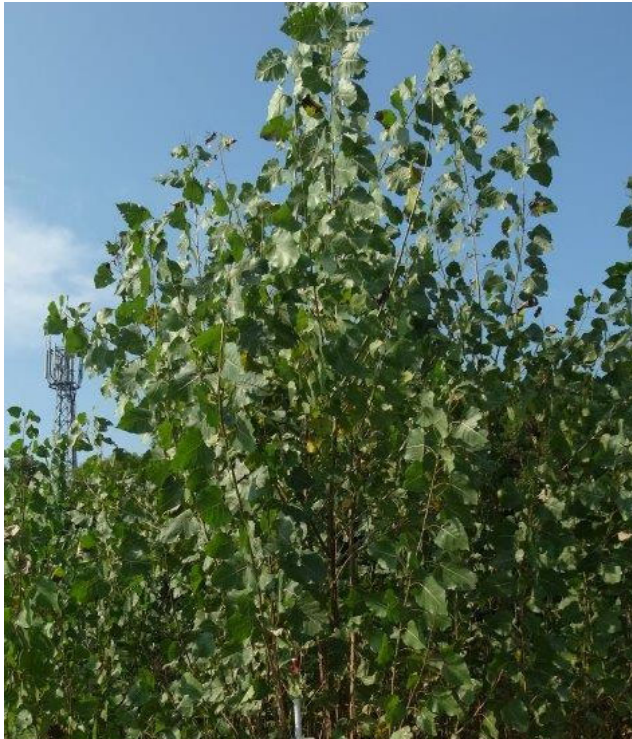
## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (12)ハコヤナギ（ポプラ）（学名：Populus L.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <u>樹姿、幹の形、幹上部の断面の形、幹の角間の溝、</u><br><u>幹上部の陽光面の色、幹上部の非陽光面の色、</u><br><u>幹中央部の断面の形、幹中央部の陽光面の色、</u><br><u>幹中央部の非陽光面の色、フェルト状毛の有無、</u><br><u>幹の毛、皮目の形、皮目の分布、小枝の数、</u><br><u>枝の角度、枝の曲がり、葉芽の長さ、葉芽の形、</u><br><u>葉芽の色、葉芽の先端の形、葉芽の位置、</u><br><u>芽吹き時の葉身の表面の色、葉身の色の濃淡、</u><br><u>葉身の幹への付き方、葉身の長さ、葉身の幅、</u><br><u>主脈の長さ／葉身の幅、</u><br><u>主脈のアントシアニン着色の有無、</u><br><u>主脈のアントシアニンの分布、</u><br><u>主脈のアントシアニン着色の強弱、</u><br><u>主脈と側脈の角度、葉身表面の毛、葉身裏面の毛、</u><br><u>葉身の裏面の毛の密度、葉身表面の輪郭、</u><br><u>葉身の脈間の膨らみ、葉身の基部の形、</u><br><u>葉柄と葉身の接合部の形、葉身の先端の形、</u><br><u>葉身の裂状葉対の有無、葉身の上部の裂状葉対、</u> | <u>樹姿、幹の通直性、幹の完満性、幹の真円性、</u><br><u>材の色、繊維配列、繊維の長さ、もくの形、</u><br><u>材の比重、樹皮の色、樹皮の厚さ、樹皮の紋様、</u><br><u>枝の太さ、枝の長さ、枝角、枝付き密度、</u><br><u>枝の毛の多少、葉形、葉の大きさ、葉色、葉の厚さ、</u><br><u>葉の毛の多少、葉の毛の形、葉の毛の色、花房の形、</u><br><u>花形、花の大きさ、花色、一花房の花数、果実の形、</u><br><u>果実の大きさ、果実の色、種子の形、種子の大きさ、</u><br><u>種子の色、発芽期、開花期、落葉性、成長性、</u><br><u>ほう芽性、発根性、結実性、枝の樹脂の分泌の有無、</u><br><u>冬芽の樹脂の分泌の有無、葉の樹脂の分泌の有無</u> |

## 2. UP0Vテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

### (12)ハコヤナギ（ポプラ）（学名： *Populus L.* ）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <u>葉身の中央部の裂状葉対、葉身の下部の裂状葉対、</u><br><u>葉身の裂状葉対の先端の形、</u><br><u>葉身の周縁の波打ちの有無、</u><br><u>葉身の周縁の波打ちの大きさ、</u><br><u>葉身の周縁の波打ちの間隔、葉身の基部の蜜腺の数、</u><br><u>葉柄の長さ、葉柄の長さとう主脈の長さの比、</u><br><u>葉柄の断面の形、葉柄の毛、葉柄の毛の分布、</u><br><u>葉柄の色、たく葉の付着期間、たく葉の付着状態、</u><br><u>頂芽の展開期、休眠始期</u> |  |
| 選択<br>形質 | —  | —  |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(1) アスパラガス（学名：Asparagus officinalis L.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | ほう芽始期、<br><u>若茎先端部のアントシアニン着色の有無、</u><br><u>若茎先端部のアントシアニン着色の強弱、</u><br><u>若茎のアントシアニン着色の強弱、</u><br><u>若茎の緑色の濃淡、若茎先端部の形、</u><br><u>若茎の中央部と比較した先端部の基部の太さ、</u><br>若茎のりん片葉の着き方、若茎のりん片葉の長さ、<br>若茎のりん片葉の幅、茎の数、 <u>りん片葉の開き、</u><br><u>ぎ葉の粗密、ぎ葉群の緑色の濃淡、</u> 茎の長さ、<br><u>茎の分枝着生最下節までの長さ、</u> 茎の太さ、<br>開花始期、開花型 | <u>倍数性、茎の数、ぎ葉の粗密、葉の緑色の濃淡、</u><br>茎の長さ、 <u>茎の第一分枝の着生節までの長さ、</u><br>茎の太さ、 <u>若茎の頭部のアントシアニン着色の有無、</u><br>ほう芽始期、 <u>若茎の頭部のクロロフィル発現の強弱、</u><br><u>若茎の頭部の形、</u><br><u>若茎の中央径と比較した頭基部の大きさ、</u><br>若茎のりん片葉の着き方、若茎のりん片葉の長さ、<br>若茎のりん片葉の幅、開花始期、開花型、<br><u>両性花の開花株に対する未発達花柱のある雄花開花</u><br><u>株の割合</u> |
| 選択<br>形質 | —   | —  |




### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (2) ブロッコリー（学名： *Brassica oleracea* L. (Broccoli Group)）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p>草丈、葉の姿勢、葉の長さ、葉の幅、<br/> <u>葉の側小葉の数</u>、葉身の色、葉身の色濃淡、<br/> <u>葉身の周縁部の波打ち</u>、<br/> <u>葉身の周縁部の鋸(きょ)歯の強弱</u>、<br/> <u>葉身の凹凸</u>、<u>葉柄のアントシアニンの着色</u>、<br/> 葉柄の長さ、<br/> <u>草丈に対する花らい球の位置（生育型が頂花らい型の品種に限る。）</u>、<br/> <u>花らい球の分枝の長さ（生育型が頂花らい型の品種に限る。）</u>、<u>花らい球の直径</u>、<br/> <u>花らい球の縦断面の形（生育型が頂花らい型の品種に限る。）</u>、<u>花らい球の色</u>、<br/> <u>花らい球の色の濃淡（花らい球の色が黄白の品種を除く。）</u>、<br/> <u>花らい球のアントシアニンの着色（花らい球の色が紫の品種を除く。）</u>、<br/> <u>花らい球のこぶの凹凸（生育型が頂花らい型の品種に限る。）</u>、<br/> <u>花らい球のつぼみの大きさ</u>、</p> | <p><u>茎の数</u>、草丈、葉の姿勢、葉の長さ、葉の幅、<br/> <u>葉の切れ込みの多少</u>、葉身の色、葉身の色濃淡、<br/> <u>葉身のアントシアニン着色の有無</u>、<br/> <u>葉身の周縁の波打ちの強弱</u>、<br/> <u>葉身の周縁の鋸(きょ)歯の多少</u>、<br/> <u>葉身の凹凸の強弱</u>、<br/> <u>葉柄のアントシアニン着色の有無</u>、<u>葉柄の長さ</u>、<br/> <u>花らい球の分枝の長さ</u>、<u>花らい球の大きさ</u>、<br/> <u>花らい球の重さ</u>、<u>花らい球の縦断面の形</u>、<br/> <u>花らい球の色</u>、<u>花らい球の色の濃淡</u>、<br/> <u>花らい球のアントシアニン着色の有無</u>、<br/> <u>花らい球のアントシアニン着色の強弱</u>、<br/> <u>花らい球のアントシアニン着色の有無</u>、<br/> <u>花らい球のアントシアニン着色の強弱</u>、<br/> <u>花らい球のこぶの凹凸</u>、<u>花らい球のきめの粗密</u>、<br/> <u>花らい球のしまり</u>、<u>花らい球の渦巻き形成の明瞭性</u>、<br/> <u>花らい球の苞(ほう)葉の有無</u>、<br/> <u>花らい球の茎の長さ</u>、<u>花らい球の茎の太さ</u>、<br/> <u>花らい球の茎の硬さ</u>、<u>花らい球の茎の色</u>、</p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (2) ブロッコリー（学名：*Brassica oleracea* L. (Broccoli Group)）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p><u>側花らいの発生（生育型が頂花らい型の品種に限る。）</u>、<br/> <u>収穫期、雄性不稔(ねん)性、花の色</u></p> | <p><u>側枝花らいの発生の有無、側枝花らいの発生の強弱、花の色、花の黄色の濃淡、収穫の早晩、開花期、雄性不稔(ねん)性の有無</u></p>  |
| 選択<br>形質 | —  | —   |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(3) オオシマカンスゲ（学名： *Carex oshimensis* Nakai、 *Carex morrowii* Boott）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | 草姿、草丈、葉群の高さ、株幅、 <u>葉身の外曲、</u><br><u>葉身のねじれの有無、</u> 葉身の長さ、葉身の幅、<br>葉身の緑色部の色、葉身の斑(ふ)の有無、<br><u>葉身の斑(ふ)の型、葉身の斑(ふ)の主な色、</u><br><u>葉身の斑(ふ)の二次色、</u> 葉身の斑(ふ)の面積、<br>葉身の中肋(ろく)の色、 <u>茎の数、茎の長さ、</u><br><u>頂小穂の長さ、頂小穂の幅、頂小穂の褐色の濃淡、</u><br><u>側小穂の長さ、側小穂の幅、</u><br><u>側小穂の果胞に対する鱗(りん)片の長さ、</u><br>出穂期 | 草姿、草丈、葉群の高さ、株幅、 <u>花茎の数、</u><br><u>花茎の長さ、葉身の外曲の強弱、</u> 葉身の長さ、<br>葉身の幅、葉身の緑色部の色、<br>葉身の斑(ふ)の有無、 <u>葉身の斑(ふ)の模様、</u><br><u>葉身の斑(ふ)の色、</u> 葉身の斑(ふ)の面積、<br>葉身の中肋(ろく)の色、 <u>雄小穂の長さ、雄小穂の幅、</u><br><u>雄小穂の褐色の濃淡、雌小穂の長さ、雌小穂の幅、</u><br>出穂期<br> |
| 選択<br>形質 | —   | —  |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (4) オレンジ類（学名： *Citrus* L. - Group 2）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>           倍数性、樹姿、<u>枝のとげの粗密、</u><br/>           枝のとげの長さ、葉身の長さ、葉身の幅、<br/>           葉身の長さ／幅、葉身の横断面の形、<br/> <u>葉身のねじれ、葉身の凹凸、</u><br/>           葉身の緑色の濃淡、<u>葉身の周縁の波打ち、</u><br/>           葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、<br/> <u>葉身の先端部の形、</u><br/>           葉身の先端の切れ込みの有無、葉柄の長さ、<br/>           葉柄の翼葉の有無、葉柄の翼葉の幅、<br/>           がくの直径、花弁の長さ、花弁の幅、<br/> <u>花弁の長さ／幅、雄ずいの長さ、</u><br/> <u>雄ずいの基部の融合の有無、</u>やくの色、<br/> <u>花粉の稔(ねん)性、</u>花柱の長さ、花柱の形、<br/>           果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、<br/>           果実の最大幅の位置、<br/>           果実の果梗部の形（ネック、カラー及び梗あは含まない。）<br/> <u>果実の果梗部のへこみの有無</u><br/> <u>（ネックが無の品種に限る。）</u>、         </p> | <p>           倍数性、樹姿、<u>枝のとげの密度、</u>枝のとげの長さ、葉身の長さ、<br/>           葉身の幅、<br/>           葉身の長さ／幅、葉身の横断面の形、<br/> <u>葉身のねじれの強弱、葉身の凹凸の強弱、</u><br/>           葉身の緑色の濃淡、<u>葉身の周縁の波打ちの強弱、</u><br/>           葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、<br/> <u>葉身の先端の形、</u>葉身の先端の切れ込みの有無、<br/>           葉柄の長さ、葉柄の翼葉の有無、葉柄の翼葉の幅、がくの直径、<br/>           花弁の長さ、花弁の幅、<br/> <u>花弁の長さ／幅、雄しべの長さ、雄しべ基部の融合の有無、</u><br/>           やくの色、<u>稔(ねん)性花粉の有無、</u>花柱の長さ、花柱の形、<br/>           果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、<br/>           果実の最大幅の位置、<br/>           果実の果梗部の形（ネック、カラー及び梗あは、含まない。）<br/> <u>果実の果梗部の凹みの有無（ネックのない品種に限る。）</u>、         </p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (4) オレンジ類（学名： *Citrus* L. - Group 2）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p><u>果実の果梗部のへこみの深さ（ネックが無の品種に限る。）</u>、<br/> <u>果実の果梗部の放射状溝の数</u>、<br/> <u>果実の果梗部の放射状溝の長さ</u>、<br/> <u>果実の果梗部のカラーの有無</u>、<br/> <u>果実の果頂部の形（乳頭状突起、へその突起及び凹環は含まない。）</u>、<br/> <u>果実の果頂部のへこみの有無</u>、<br/> <u>果実の果頂部の凹環の明瞭さ</u>、<br/> <u>果実の果頂部の凹環のタイプ</u>、<br/> <u>果実の果頂部の凹環の大きさ</u>、<br/> <u>果実の花柱痕の大きさ</u>、<br/> <u>花柱の果実への残存</u>、<br/> <u>果実の果頂部のへその開きの有無</u>、<br/> <u>果実の果頂部のへその開きの大きさ</u>、<br/> <u>果実の果頂部のへその隆起</u>、<br/> <u>果実の果頂部の放射状溝の有無</u>、<br/> <u>果皮色の複色の有無</u>、<u>果実の表面の色</u>、<br/> <u>果実の表面の粗滑</u>、</p> | <p><u>果実の果梗部の凹みの深さ（ネックのない品種に限る。）</u>、<br/> <u>果実の果梗部の放射状溝の数</u>、<br/> <u>果実の果梗部の放射状溝の長さ</u>、<u>果実のカラーの有無</u>、<br/> <u>果実の果頂部の形</u>、<u>果実の果頂部の凹みの有無</u>、<br/> <u>果実の果頂部の環の明瞭さ</u>、<u>果実の果頂部の環のタイプ</u>、<br/> <u>果実の果頂部の環の大きさ</u>、<u>果実の花柱痕の大きさ</u>、<br/> <u>果実の花柱の残存</u>、<u>果実の果頂部のへその開きの有無</u>、<br/> <u>果実の果頂部のへその開きの大きさ</u>、<br/> <u>果実の果頂部のへその隆起の強弱</u>、<br/> <u>果実の果頂部の放射状溝の有無</u>、<u>果皮の斑(ふ)の有無</u>、<u>果実の表面の色</u>、<u>果実の表面の粗滑</u>、<br/> <u>果実の表面の油胞の大きさ</u>、<br/> <u>果実の表面の大油胞の大きさ</u>、<br/> <u>果実の表面の大油胞の明瞭さ</u>、<br/> <u>果実の表面の油胞の凹凸</u>、<br/> <u>果皮の厚さ</u>、<u>果皮の強さ</u>、</p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （4）オレンジ類（学名： *Citrus* L. - Group 2 ）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>果実の表面の油胞の大きさ、<br/> 果実の表面の大油胞の大きさ、<br/> 果実の表面の大油胞の明瞭さ、<br/> <u>果実の果梗側半分の凹凸、</u><br/> <u>果実の表面のへこみの密度（へこみのある品</u><br/> <u>種に限る。）</u>、<br/> <u>果実の表面の凸の密度（凸のある品種に限</u><br/> <u>る。）</u>、<br/> <u>果実の表面の凸の突出の強弱（凸のある品種</u><br/> <u>に限る。）</u>、<br/> 果皮の厚さ、果皮の強さ、アルベドの色、<br/> 異なる色のさじょうの有無、<br/> <u>複色のじょうのうの有無、</u><br/> <u>じょうのうの赤色の分布（複色のじょうのう</u><br/> <u>が有の品種に限る。）</u>、<br/> 果肉の色、果肉の苦味の有無、果心の充実度、<br/> 果心の大きさ、<u>不完全じょうのうの出現、</u><br/> <u>じょうのうの数、じょうのう膜の密着性、</u><br/> <u>じょうのう膜の強さ、さじょうの長さ、</u></p> | <p>アルベドの色、<u>果肉内の着色斑点の有無、</u><br/> <u>複色のじょう囊(のう)の有無、</u><br/> 果肉の色、果肉の苦味の有無、果心の充実度、果心の大きさ、<br/> <u>不完全じょう囊(のう)の出現の強弱、</u><br/> <u>じょう囊(のう)の数、</u><br/> <u>じょう囊(のう)膜の密着性、</u><br/> <u>じょう囊(のう)膜の強さ、</u><br/> <u>砂じょうの長さ、</u></p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (4) オレンジ類（学名： *Citrus* L. - Group 2）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p><u>さじょうの太さ、さじょうの明瞭さ、</u><br/> <u>さじょうの密着性、果実内部の二次果の有無、</u><br/> <u>果実内部の二次果の大きさ、果汁の多少、</u><br/> <u>果汁の可溶性固形分量、果汁の酸度、</u><br/> <u>果肉繊維の強さ、自然受粉の場合の種子数、</u><br/> <u>種子の多胚(はい)性の有無、種子の長さ、</u><br/> <u>種子の幅、種子の表面の状態、</u><br/> <u>種子の表面のしわの強弱、種子の表面の色、</u><br/> <u>内種皮の色、</u><br/> <u>子葉の色（種子の多胚(はい)性が有の品種に</u><br/> <u>限る。）</u>、<u>成熟期、単為結果性の有無、</u><br/> <u>自家不和合性の有無</u></p> | <p><u>砂じょうの太さ、砂じょうの密着性、果実のへその有無、</u><br/> <u>果実のへその大きさ、果汁の多少、果汁の可溶性固形分量、</u><br/> <u>果汁の酸度、果肉繊維の強さ、自家受粉させた場合の種子数、</u><br/> <u>自然受粉の場合の種子数、多胚(はい)性の有無、</u><br/> <u>種子の長さ、種子の幅、種子の表面の状態、種子の表面の色、</u><br/> <u>内種皮の色、子葉の色、</u><br/> <u>適食期、単為結果性の有無、</u><br/> <u>自家不和合性の有無</u></p>  |
| 選択<br>形質 | —  | —   |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (5) ワサビ（学名：*Eutrema japonicum* (Miq.) Koidz.）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p>草姿、草丈、<u>分根の多少、葉の多少、葉身の形、</u><br/> <u>葉身の先端部の形、葉身の基部裂片の深さ、</u><br/> <u>葉身の緑色の濃淡、葉身の光沢の強弱、葉柄の長さ、</u><br/> <u>葉柄の太さ、葉柄の基部のアントシアニン着色、</u><br/> <u>根茎の花茎痕、根茎の長さ、根茎の直径、</u><br/> <u>根茎の長さ／直径、</u><br/> <u>根茎の表面の色（水ワサビ栽培の品種に限る。）、</u><br/> <u>根茎の表面の色（畑ワサビ栽培の品種に限る。）、</u><br/> <u>根茎の肉質部のアントシアニン着色の有無、</u><br/> <u>根茎の肉質部の色の濃淡、</u><br/> <u>根茎のすりおろし時の緑色の濃淡、</u><br/> <u>根茎のすりおろし時の辛みの強弱、</u><br/> <u>根茎のすりおろし時の硬さの強弱、</u><br/> <u>根茎の根の多少、開花期</u></p> | <p>草姿、草丈、<u>葉形、葉色、主茎展開葉数、</u><br/> <u>1株総展開葉数、葉面の光沢、葉緑の鋸葉の密度、</u><br/> <u>展葉の早晩、葉柄断面の形、葉柄の長さ、</u><br/> <u>葉柄基部の幅、葉柄の色、</u><br/> <u>葉柄のアントシアニンの有無、</u><br/> <u>葉柄のアントシアニンの多少、</u><br/> <u>根茎の形、根茎の太さ、根茎の長さ、</u><br/> <u>根茎表皮の色（水わさび）、</u><br/> <u>根茎表皮のアントシアニンの有無（水わさび）</u><br/> <u>根茎表皮のアントシアニンの多少（水わさび）</u><br/> <u>根茎表皮の色（畑わさび）、</u><br/> <u>根茎切断面のアントシアニン着色の有無、</u><br/> <u>花茎痕の大きさ、花茎痕の高さ、根茎の肥大の早晩</u><br/> <u>根数、根茎の辛味の程度、葉柄の辛味の程度、</u><br/> <u>根茎のすりおろし時の色、香気の程度、甘味の程度、</u><br/> <u>粘りの程度、開花の早晩、花茎数、</u><br/> <u>ねん性（実生用に限る）、分けつ性、対高温性</u><br/> <u>対低温性（畑作専用・兼用品種に限る）</u><br/> <u>畑作適応性（畑作専用・兼用品種に限る）</u></p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(5) ワサビ（学名：*Eutrema japonicum* (Miq.) Koidz.）

|          | 改正案 | 現 行   |
|----------|-----|---|
| 必須<br>形質 |     | <p><u>軟腐病抵抗性、すみ入り病抵抗性、白さび病抵抗性、<br/>耐虫性（耐虫性の明らかな虫害を記載する。）</u></p>  |
| 選択<br>形質 | —   | —   |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (6) まいたけ（学名： *Grifola frondosa* (Dicks.) Gray）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p>菌糸密度、気中菌糸の発達状態、<br/> <u>菌そうの周縁部の形状</u>、<u>菌そうの厚さ</u>、<br/> <u>菌そうの表面の形状</u>、<br/> <u>菌そう表面の着色の有無</u>、<br/> <u>菌そう裏面の着色の有無</u>、<br/> 菌糸体の生長最適温度、子実体株の径、<br/> <u>菌さんの直径</u>、<u>菌さんの厚さ</u>、<br/> 菌さんの形状、菌さんの縁部の切れ込み、<br/> <u>菌さんの縦断面の形</u>、<u>菌さんの表面の主な色</u>、<br/> 菌さんの表面の環紋の形状、管孔発達の部位、<br/> <u>子実体株基部の硬さ</u>、<u>子実体株の平均重量</u>、<br/> <u>培養菌床の表面被（皮）膜の色</u>、<br/> 原基形成までの期間、<u>発生最盛期までの期間</u></p> | <p>菌糸密度、気中菌糸の発達状態、<br/> <u>菌叢(そう)の周縁部の形状</u>、<u>菌叢(そう)の厚さ</u>、<br/> <u>菌叢(そう)の表面の着色の有無</u>、<u>菌叢(そう)の表面の形状</u>、<br/> 菌糸体の生長最適温度、<br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（10℃／日）</u>、<br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（15℃／日）</u>、<br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（20℃／日）</u>、<br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（25℃／日）</u>、<br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（30℃／日）</u>、子実体株の径、<br/> <u>菌さんの大きさ</u>、<u>菌さんの厚さ</u>、<u>菌さんの形状</u>、<br/> 菌さんの縁部の切れ込み、<br/> <u>菌さんの断面の形</u>、<br/> <u>菌さんの表面の色</u>、<br/> <u>菌さんの肉質</u>、<br/> 菌さんの表面の環紋の形状、<br/> 管孔発達の部位、<br/> <u>子実体株基部の形</u>、</p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(6) まいたけ（学名： *Grifola frondosa* (Dicks.) Gray)

|          | 改正案 | 現 行  |
|----------|-----|--|
| 必須<br>形質 |     | <p><u>培養菌床の表面被（皮）膜の形成、</u><br/><u>培養菌床の表面被（皮）膜の色の有無、原基形成までの期間、</u><br/><u>発生最盛期までの期間（種菌接種から収穫適期までの期間）、</u><br/><u>子実体の生育最適温度、子実体の平均乾燥重量</u></p>  |
| 選択<br>形質 | —   | —  |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(7) はたけしめじ（学名：*Lyophyllum decastes* (Fr.) Singer）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <u>菌糸密度、菌そう表面の着色の有無、</u><br><u>菌そう裏面の着色の有無、菌そう表面の状態、</u><br><u>菌そう周縁部の状態、菌糸体の生長最適温度、</u><br><u>菌さんの縦断面の形、菌さんの直径、菌さんの厚さ、</u><br><u>菌さんの直径／厚さ、菌さんの中心部の色、</u><br><u>菌さんの周縁部の色、菌さんの硬さ、ひだの形、</u><br><u>ひだの並び方、ひだの高さ、ひだの密度、ひだの色、</u><br><u>菌柄へのつき方、菌柄の形、菌柄の長さ、</u><br><u>菌柄の太さ、菌柄の硬さ、</u><br><u>菌さんの直径の菌柄の長さに対する比、</u><br><u>菌柄の主な色、菌柄の横断面の形、</u><br><u>菌さん直径の菌柄の長さに対する比、</u><br><u>子実体の発生型、発生処理までの期間、</u><br><u>発生処理から収穫最盛期までの期間、</u><br><u>子実体の平均生重量、有効茎本数</u> | <u>菌糸の性状、菌さんの形、菌さんの大きさ、</u><br><u>菌さんの色、菌さんの厚さ、菌さんの肉質、</u><br><u>子実層たくの形状、子実層たくの色、菌柄の形、</u><br><u>菌柄の長さ、菌柄の太さ、菌柄の色、菌柄の肉質、</u><br><u>子実体の発生に要する期間、子実体の平均乾燥重量</u><br> |
| 選択<br>形質 | —  | —   |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (8) リンゴ（学名： *Malus domestica* (Suckow) Borkh.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>樹勢、<u>樹の型</u>、<br/> <u>樹姿（側枝型品種に限る。）</u>、<u>節間長</u>、<br/> <u>皮目の多少</u>、<u>葉身の向き</u>、<u>葉身の長さ</u>、<br/> <u>葉身の幅</u>、<u>葉身の長さ／幅</u>、<u>葉身の色</u>、<br/> <u>葉身の光沢</u>、<br/> <u>葉身周縁部の鋸(きょ)歯の形</u>、<br/> <u>葉身の横断面の形</u>、<u>葉柄の長さ</u>、<br/> <u>葉身の長さ／葉柄の長さ</u>、<br/> <u>葉柄基部のアントシアニンの着色面積</u>、<br/> <u>花の直径</u>、<u>花弁の重なり</u>、<br/> <u>やくに対する柱頭の位置</u>、<br/> <u>雄ずい基部のアントシアニンの着色</u>、<br/> <u>幼果を覆う色の着色面積</u>、<u>果実の重さ</u>、<br/> <u>果実の高さ</u>、<u>果実の横径</u>、<br/> <u>果実の高さ／横径</u>、<u>果実の形</u>、<br/> <u>果実の角張り</u>、<u>果実の王冠</u>、<u>果皮の地色</u>、<br/> <u>果皮の着色の色相</u>、<u>果皮の着色の濃淡</u>、<br/> <u>果皮の着色面積</u>、<u>果皮の着色の型</u>、<br/> <u>果皮のしま模様の明瞭度</u>、</p> | <p><u>樹勢</u>、<u>樹の型（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の数（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>樹姿（生食用の分枝型品種に限る。）</u>、<br/> <u>結実の型（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>新しょうの姿勢（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>新しょうの伸長状態（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の毛じの多少（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の表面の光沢の強弱（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>えき花芽の着生（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の太さ</u>、<u>節間長</u>、<u>枝の色（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の毛じの粗密</u>、<u>皮目の多少</u>、<br/> <u>皮目の大きさ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>皮目の形（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の陽光面の色（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の大きさ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の先端の形（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の姿勢（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>芽の支持部の大きさ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>枝の先端の色（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>若葉のアントシアニン着色の有無（台木用品種に限る。）</u>、</p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (8) リンゴ（学名： *Malus domestica* (Suckow) Borkh.）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p> <u>梗あ部のさびの面積、</u><br/> <u>果実側面のさびの面積、</u><br/> <u>がくあ部のさびの面積、</u><br/> <u>果点の数の多少、果柄の長さ、</u><br/> <u>梗あの深さ、がくの開き、がくあの深さ、</u><br/> <u>がくあの幅、果肉の硬さ、果肉の主な色、</u><br/> <u>果肉の二次色、果肉の二次色の面積、</u><br/> <u>果肉の桃色又は赤色着色の分布、</u><br/> <u>果実の蜜、果実の糖度、果実の酸度、</u><br/> <u>開花始期、収穫期、可食期</u> </p>  | <p> <u>若葉の着色の色相（台木用品種に限る。）</u>、<u>葉身の向き、</u><br/> <u>葉身の長さ、葉身の幅、</u><br/> <u>葉身の長さ／幅、葉身の横断面の形（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>葉身の先端突起の長さ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>葉身の緑色の濃淡（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>葉身の周縁の鋸(きょ)歯の形、</u><br/> <u>葉身の裏面の毛じの粗密、</u><br/> <u>葉脈のアントシアニン着色の強弱（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>葉柄の長さ、葉柄のアントシアニン着色の広がり（生食用品種に</u><br/> <u>限る。）</u>、<u>葉身の長さ／葉柄の長さ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>たく葉の大きさ（台木用品種に限る。）</u>、<br/> <u>つぼみの色（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>花の大きさ（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>花弁の重なり（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>花柱の位置（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>幼果のアントシアニン着色の広がり（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>果実の大きさ（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>果実の長さ（生食用品種に限る。）</u>、<br/> <u>果実の幅（生食用品種に限る。）</u>、 </p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(8) リンゴ（学名： *Malus domestica* (Suckow) Borkh.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 |  | <u>果実の長さ／幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の形（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の角張りの強弱（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の王冠の強弱（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実のがくの開閉（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実のがくの長さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果粉の多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮のろう質の多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果面の粗滑（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮の地色（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色の面積（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色の濃淡（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮を被う色の型（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮のしまの幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果皮のしま模様の明瞭度（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>梗あ周辺のさびの量（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実側面のさびの量（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>がくあ周辺のさびの量（生食用品種に限る。）</u> 、 |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (8) リンゴ（学名： *Malus domestica* (Suckow) Borkh.）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 |  | <u>果点の数（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果点の大きさ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>スカーフスキンの多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果柄の長さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果柄の太さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>梗あいの深さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>梗あいの幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>がくあいの深さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>がくあいの幅（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果肉の硬さ（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果肉の色（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の甘味（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の酸味（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の蜜の多少（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果心の形（生食用品種に限る。）</u> 、<br><u>果実の子室の型（生食用品種に限る。）</u> 、 |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (8) リンゴ（学名： *Malus domestica* (Suckow) Borkh.）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 |  | <u>ほう芽期（台木用品種に限る。）</u> 、<br><u>開花始期（生食用品種に限る。）</u> 、 <u>収穫期（生食用品種に限る。）</u> |
| 選択<br>形質 | <u>果肉の褐変、黒星病抵抗性、</u><br><u>斑点落葉病抵抗性</u>  | <u>斑点落葉病抵抗性（生食用品種に限る。）</u>   |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）


(9) ロドヒポクシス（学名：Rhodohypoxis Nel）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <u>葉群の高さ、葉の数、葉の長さ、葉の幅、葉の緑色の濃淡、葉の斑(ふ)の有無、葉の横断面の形、葉の毛、</u><br><u>花茎の長さ、花茎のアントシアニン着色部の面積、</u><br><u>花茎のアントシアニン着色の濃淡、花の直径、花型、</u><br><u>花被片数（八重品種に限る。）</u> 、<br><u>花の中心部の開き（一重品種に限る。）</u> 、<br><u>外花被片の基部の向き、外花被片の長さ、外花被片の幅、</u><br><u>外花被片の形、外花被片の主な色、外花被片の二次色の有無、</u><br><u>外花被片の二次色、外花被片の二次色の分布、</u><br><u>外花被片の三次色の有無、外花被片の三次色、</u><br><u>外花被片の三次色の分布、外花被片の先端部の形、</u><br><u>外花被片の先端部の反り、内花被片の基部の向き、</u><br><u>内花被片の長さ、内花被片の幅、内花被片の形、</u><br><u>内花被片の主な色、内花被片の二次色の有無、</u><br><u>内花被片の二次色、内花被片の二次色の分布、</u><br><u>内花被片の三次色の有無、内花被片の三次色、</u><br><u>内花被片の三次色の分布、内花被片の周縁部の切れ込みの有無、</u><br><u>内花被片の先端部の形、雄ずいの有無、子房の色</u> | <u>草型、草丈、球根の形、球根の大きさ、球根の色、茎の色、茎の毛の多少、分枝性、</u><br><u>節間長、葉形、葉の大きさ、葉色、</u><br><u>葉の毛の多少、葉柄の長さ、花房の形、</u><br><u>花の向き、花形、花の大きさ、花色、</u><br><u>花弁の形、花弁の数、がくの形、</u><br><u>がくの大きさ、がくの色、雌雄ずいの形、</u><br><u>雌雄ずいの色、雌雄ずいの数、やくの色、</u><br><u>花柄の長さ、一花房の花数、花の香り、</u><br>開花期 |
| 選択<br>形質 | —   | —   |



### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (10) はなびらたけ（学名： *Sparassis crispa* (Wulfen) Fr.）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>菌糸密度、<u>菌そう表面の着色の有無、</u><br/> <u>菌そう裏面の着色の有無、</u>菌糸体の生長最適温度、<br/> <u>板状原基（気中菌糸）の割合、</u>子実体の直径、<br/> 子実体の高さ、<u>花弁状片の色、花弁状片の形、</u><br/> <u>花弁状片の厚さ、花弁状片の硬さ、</u><br/> <u>花弁状片周縁部の切れ込み割合、</u>花弁状片の密度、<br/> <u>枝の色、枝の厚さ、枝の硬さ、</u>菌柄の色、<br/> <u>菌柄の厚さ、菌柄の硬さ、</u>菌柄の模様割合、<br/> <u>最適培養期間、</u><br/> <u>発生処理から収穫最盛期までの期間、</u><br/> <u>子実体の平均重量</u></p>  | <p>菌糸密度、<u>気中菌糸の発達状態、</u><br/> <u>菌叢(そう)の周縁部の形状、</u><br/> <u>菌叢(そう)の表面の着色の有無、</u><br/> <u>菌叢(そう)の裏面の着色の有無、</u><br/> 菌糸体の生長最適温度、<br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（15℃／30日）、</u><br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（20℃／30日）、</u><br/> <u>菌糸体の温度別生長速度（25℃／30日）、</u><br/> <u>子実体の径、子実体の高さ、</u>菌柄の色、菌柄の厚さ、<br/> <u>菌柄の肉質、子実体の枝の多少、</u>子実体の花弁状片の形、<br/> <u>子実体の枝の色、子実体の枝の厚さ、</u>子実体の枝の肉質、<br/> <u>子実体の発生型、原基形成発生最適温度、</u><br/> <u>子実体の生育最適温度、</u><br/> <u>発生最盛期までの期間（種菌接種から収穫適期までの期</u><br/> <u>間）、</u><br/> <u>発生操作から収穫期までの期間、収量</u></p> |
| 選択<br>形質 | —  | —  |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (11) コムギ（学名：*Triticum aestivum* L.）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>種子の色、<br/> <u>種子のフェノール反応による着色（種子の色が紫及び青の品種を除く。）</u>、<br/>         しょう葉のアントシアニンの着色、草姿、<br/>         反曲した止め葉を持つ個体の出現頻度、<br/> <u>止め葉の葉耳のアントシアニン着色</u>、出穂期、<br/>         止め葉の葉しょうの白粉、止め葉の白粉、穂の白粉、<br/>         穂首の白粉、護穎(えい)の外面の毛の有無、草丈、<br/>         稈(かん)の長さ、穂首節直下の節間の髓の厚さ、<br/>         粒着密度、穂の長さ、芒(のぎ)の有無、<br/>         穂の先端の芒(のぎ)の長さ、穂の色、穂の形、<br/>         穂軸の先端凸部表面の毛、護穎(えい)の肩部の幅、<br/>         護穎(えい)の肩部の形、<br/>         護穎(えい)の嘴(くちばし)の長さ、<br/>         護穎(えい)の嘴(くちばし)の形、<br/>         護穎(えい)の内側の毛、稃(ふ)の色、粒の形、<br/>         成熟期、千粒重、胚(はい)乳の型、まき性</p> | <p>種子の色、<u>種子のフェノール反応による着色</u>、<br/>         しょう葉のアントシアニンの着色、草姿、<br/>         反曲した止め葉を持つ個体の出現頻度、<br/> <u>止め葉の葉耳のアントシアニンの着色</u>、出穂期、<br/>         止め葉の葉しょうの白粉、止め葉の白粉、穂の白粉、<br/>         穂首の白粉、護穎(えい)の外面の毛の有無、草丈、<br/>         稈(かん)の長さ、穂首節直下の節間の髓の厚さ、<br/>         粒着密度、穂の長さ、芒(のぎ)の有無、<br/>         穂の先端の芒(のぎ)の長さ、穂の色、穂の形、<br/>         穂軸の先端凸部表面の毛、護穎(えい)の肩部の幅、<br/>         護穎(えい)の肩部の形、<br/>         護穎(えい)の嘴(くちばし)の長さ、<br/>         護穎(えい)の嘴(くちばし)の形、<br/>         護穎(えい)の内側の毛、稃(ふ)の色、粒の形、<br/>         成熟期、千粒重、胚(はい)乳の型、まき性、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(11) コムギ（学名： *Triticum aestivum* L. ）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 |  |   |
| 選択<br>形質 | 粒質、穂発芽性、<br><u>コムギ縞萎縮病（病原性Ⅱ型）抵抗性、</u><br>Glu-A1遺伝子座にある対立遺伝子の発現、<br>Glu-B1遺伝子座にある対立遺伝子の発現、<br>Glu-D1遺伝子座にある対立遺伝子の発現 | 粒質、穂発芽性、<br>Glu-A1遺伝子座にある対立遺伝子の発現、<br>Glu-B1遺伝子座にある対立遺伝子の発現、<br>Glu-D1遺伝子座にある対立遺伝子の発現<br> |

3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(12) ムラサキベンケイソウ（学名： *Hylotelephium* H. Ohba、  
*Orostachys malacophylla* (pall.) Fisch.)

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | 草姿、 <u>草丈</u> 、茎の長さ、茎の太さ、茎の主な色、<br>最大葉の着生位置、葉身の長さ、葉身の幅、<br>葉身の厚さ、葉身の形、葉身の表面の主な色、<br>葉身の表面の二次色、葉身の表面の三次色、<br>葉身の裏面の主な色、葉身の横断面の形、<br><u>葉身の縦断面の反り、葉身の先端部の形、</u><br>葉縁の鋸(きょ)歯の深さ、葉柄の長さ、<br><u>花序の型、</u> 花序の長さ、花序の幅、<br><u>がくのアントシアニンの着色、</u> 花の直径、<br>花弁の主な色、やくの色、花粉の色、<br>子房の主な色 | 草姿、 <u>植物体の高さ</u> 、茎の長さ、茎の太さ、茎の主な<br>色、最大葉の着生位置、葉身の長さ、葉身の幅、<br>葉身の厚さ、葉身の形、葉身の表面の主な色、<br>葉身の表面の二次色、葉身の表面の三次色、<br>葉身の裏面の主な色、葉身の横断面の形、<br><u>葉身の縦断面の形、葉身の先端の形、</u><br>葉縁の鋸(きょ)歯の深さ、葉柄の長さ、<br>花序の長さ、花序の幅、<br><u>がくのアントシアニン着色の強弱、</u> 花の直径、<br>花弁の主な色、やくの色、<br>花粉の色、子房の主な色 |
| 選択<br>形質 | —  | —   |




### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （13）トマト（学名： *Solanum lycopersicum* L.）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>胚(はい)軸のアントシアニンの着色（種子繁殖性品種に限る。）、</p> <p>草姿、草丈（無限伸育型品種に限る。）、</p> <p>主茎の花房の多少（有限伸育型品種に限る。）、</p> <p>茎のアントシアニンの着色、</p> <p>節間長（無限伸育型品種に限る。）、</p> <p>葉の着生角度、葉の長さ、葉の幅、葉型、</p> <p>小葉の大きさ、葉の緑色の濃淡、葉の光沢の強弱、</p> <p>葉の膨らみ、小葉の着生角度、花房の形、花の色、</p> <p>花柱の毛、果柄の離層、</p> <p>小果柄の長さ（果柄の離層が有の品種に限る。）、</p> <p>幼果の果肩部の緑色の有無、</p> <p>幼果の果肩部の緑色部の大きさ、</p> <p>幼果の果肩部の緑色の濃淡、</p> <p>幼果の地色の緑色の濃淡、幼果の緑色の縞模様、</p> <p>果実の大きさ、果実の長さ／直径、</p> <p>果実の縦断面の形、果肩部のひだの強弱、</p> <p>こうあ部のくぼみ、へた落ちの大きさ、</p> <p>花落ちの大きさ、果頂部の形、</p> <p>果実に対する芯の大きさ、果肉の厚さ、</p> | <p>胚(はい)軸のアントシアニンの着色（種子繁殖性品種に限る。）、</p> <p>草姿、草丈（無限伸育型品種に限る。）、</p> <p>主茎の花房の多少（有限伸育型品種に限る。）、</p> <p>茎のアントシアニンの着色、</p> <p>節間長（無限伸育型品種に限る。）、</p> <p>葉の着生角度、葉の長さ、葉の幅、葉型、</p> <p>小葉の大きさ、葉の緑色の濃淡、葉の光沢の強弱、</p> <p>葉の膨らみ、小葉の着生角度、花房の形、花の色、</p> <p>花柱の毛、果柄の離層、</p> <p>小果柄の長さ（果柄の離層が有の品種に限る。）、</p> <p>幼果の果肩部の緑色の有無、</p> <p>幼果の果肩部の緑色部の大きさ、</p> <p>幼果の果肩部の緑色の濃淡、</p> <p>幼果の地色の緑色の濃淡、幼果の緑色の縞模様、</p> <p>果実の大きさ、果実の長さ／直径、</p> <p>果実の縦断面の形、果肩部のひだの強弱、</p> <p>こうあ部のくぼみ、へた落ちの大きさ、</p> <p>花落ちの大きさ、果頂部の形、</p> <p>果実に対する芯の大きさ、果肉の厚さ、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (13) トマト（学名： *Solanum lycopersicum* L.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | 果実の子室数、果実の色、果肉の色、<br>果実の表皮の光沢、果実の表皮の色、<br>果実の硬さ、果実の棚持ちの長さ、開花期、<br>完熟期、糖度（可溶性固形物含量）、酸度 | 果実の子室数、果実の色、果肉の色、<br>果実の表皮の光沢、果実の表皮の色、<br>果実の硬さ、果実の棚持ちの長さ、開花期、<br>完熟期、糖度（可溶性固形物含量）、酸度、<br><br> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （13）トマト（学名： *Solanum lycopersicum* L.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 |   | <u>サツマイモネコブセンチュウ抵抗性、</u><br><u>萎凋病レース1抵抗性、</u><br><u>萎凋病レース2抵抗性</u>  |
| 選択<br>形質 | スクロース含有、リコペン含有量、GABA含有量、 <u>サツマイモネコブセンチュウ抵抗性、</u><br><u>半身萎凋病抵抗性、萎凋病レース1抵抗性、</u><br><u>萎凋病レース2抵抗性、萎凋病レース3抵抗性、</u><br>根腐萎凋病抵抗性、葉かび病レース0抵抗性、<br>トマトモザイクウイルス系統0抵抗性、<br>トマトモザイクウイルス系統1抵抗性、<br>トマトモザイクウイルス系統2抵抗性、<br>疫病抵抗性、斑点病抵抗性、青枯病抵抗性、<br>トマト黄化葉巻ウイルス抵抗性（イスラエル系統） | スクロース含有、リコペン含有量、GABA含有量、<br>半身萎凋病抵抗性、萎凋病レース3抵抗性、<br>根腐萎凋病抵抗性、葉かび病レース0抵抗性、<br>トマトモザイクウイルス系統0抵抗性、<br>トマトモザイクウイルス系統1抵抗性、<br>トマトモザイクウイルス系統2抵抗性、<br>疫病抵抗性、斑点病抵抗性、青枯病抵抗性、<br>トマト黄化葉巻ウイルス抵抗性（イスラエル系統） |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(14) バレイショ（学名：Solanum tuberosum L.）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | 幼芽の大きさ、 <u>幼芽の基部の形、</u><br><u>幼芽の基部のアントシアニン着色、</u><br>幼芽の基部のアントシアニン着色における青色の割合、<br><u>幼芽の基部の毛、</u> 幼芽の頂部の基部に対する大きさ、<br>幼芽の頂部の型、 <u>幼芽の頂部のアントシアニン着色、</u><br><u>幼芽の頂部の毛、</u> <u>幼芽の根端の数、</u><br>幼芽の側枝の長さ、植物体の草型、植物体の草姿、<br><u>茎のアントシアニン着色、</u> 複葉の大きさ、<br>小葉の重なり、 <u>二次小葉の数、葉の緑色の濃淡、</u><br><u>複葉の中肋(ろく) のアントシアニン着色、</u> 第二側小葉の長幅比、<br>頂小葉と側小葉の合着の出現率、<br><u>花芽のアントシアニン着色、</u><br><u>花房の数、</u> 花房の大きさ、 | 幼芽の大きさ、 <u>幼芽の形、</u><br><u>幼芽の基部のアントシアニン着色の強弱、</u><br>幼芽の基部のアントシアニン着色における青色の割合<br><u>幼芽の基部の毛の多少、</u><br>幼芽の頂部の基部に対する大きさ、幼芽の頂部の型、<br><u>幼芽の頂部のアントシアニン着色の強弱、</u><br><u>幼芽の頂部の毛の多少、</u> <u>幼芽の根端の数、</u><br>幼芽の側枝の長さ、植物体の草型、植物体の草姿、<br><u>茎のアントシアニン着色の強弱、</u> 複葉の大きさ、<br>小葉の重なり、 <u>二次小葉の出現度、複葉の緑色の濃淡、</u><br><u>複葉の表面の中肋(ろく) のアントシアニン着色の強弱、</u><br>第二側小葉の長幅比、頂小葉と側小葉の合着の出現率、<br><u>花芽のアントシアニン着色の強弱、</u> 植物体の草高、<br><u>花の数、</u> 花房の大きさ、 |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （14）バレイショ（学名： *Solanum tuberosum* L.）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p><u>花柄のアントシアニン着色、花冠の直径、</u><br/> <u>花冠内面のアントシアニン着色、</u><br/>           花冠内面のアントシアニン着色における青色の割合、<br/>           花冠内面のアントシアニン着色の広がり、<br/>           植物体の草高、やくの色、枯ちよう期、塊茎の形、<br/>           塊茎の目の数、塊茎の目の深さ、塊茎の皮色、<br/> <u>塊茎の表皮の粗滑、塊茎の目の基部の色、</u><br/>           塊茎の肉色、<br/> <u>塊茎の光反応による皮のアントシアニン着色の強弱（皮色が黄白及び黄の品種に限る。）</u>、<br/>           上いも重、上いも数、上いもの平均重、肉質</p> | <p><u>花柄のアントシアニン着色の強弱、花冠の大きさ、</u><br/> <u>花冠内面のアントシアニン着色の強弱、</u><br/>           花冠内面のアントシアニン着色における青色の割合、<br/>           花冠内面のアントシアニン着色の広がり、<br/>           やくの色、枯ちよう期、塊茎の形、塊茎の目の数、<br/>           塊茎の目の深さ、塊茎の皮色、塊茎の目の基部の色、<br/> <u>塊茎の表皮のネット、塊茎の肉色、</u><br/> <u>塊茎の光反応による皮のアントシアニン着色の強弱（皮色が淡ベージュ及び黄の品種に限る。）</u>、<br/>           上いも重、上いも数、上いもの平均重、肉質</p> |
| 選択<br>形質 | <p>休眠期間、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性、<br/> <u>ジャガイモシロシストセンチュウ抵抗性</u></p>   | <p>休眠期間、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性</p>   |



### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （15）キク（学名：Chrysanthemum L.）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>草丈、草型、草姿（叢(そう)生品種に限る。）、<br/> 分枝の粗密（叢(そう)生品種に限る。）、茎の色、たく葉<br/> の大きさ、葉柄の向き、葉柄の葉長に対する長さ、<br/> 葉の長さ、葉の幅、葉の長さ／幅、<br/> 葉の先端裂片の相対的な長さ、葉の一次欠刻の深さ、<br/> 葉の裂片縁部の重なり、葉の基部の形、<br/> 葉の表面の光沢の強弱、葉の表面の緑色の濃淡、<br/> 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ（Chrysanthemum<br/> ×morifolium品種を除く。）、<br/> 葉の裏面の毛の粗密（Chrysanthemum ×morifolium品種を除<br/> く。）、<br/> 葉の裏面の色（Chrysanthemum ×morifolium品種を除く。）、<br/> 葉の周縁の二次欠刻の数、葉の周縁の二次欠刻の深さ、<br/> 花序の形（叢(そう)生でない品種に限る。）、<br/> 花序の最大幅（叢(そう)生でない品種に限る。）、<br/> 花序の一次分枝の着生角度（叢(そう)生でない品種に限<br/> る。）、<br/> 花序の側枝の頭花の向き（叢(そう)生でない品種に限る。）、</p> | <p>草丈、草型、草姿（叢(そう)生品種に限る。）、<br/> 分枝の粗密（叢(そう)叢(そう)生品種に限る。）、茎の色、<br/> たく葉の大きさ、葉柄の向き、葉柄の葉長に対する長さ、<br/> 葉の長さ、葉の幅、葉の長さ／幅、<br/> 葉の先端裂片の相対的な長さ、葉の一次欠刻の深さ、<br/> 葉の裂片縁部の重なり、葉の基部の形、葉の表面の光沢の強弱、葉の<br/> 表面の緑色の濃淡、<br/> 葉の表面の周縁淡色部の顕著さ（Chrysanthemum ×morifolium品種を<br/> 除く。）、<br/> 葉の裏面の毛の粗密（Chrysanthemum ×morifolium品種を除く。）、<br/> 葉の裏面の色（Chrysanthemum ×morifolium品種を除く。）、<br/> 葉の周縁の二次欠刻の数、葉の周縁の二次欠刻の深さ、<br/> 花序の形（叢(そう)生でない品種に限る。）、<br/> 花序の最大幅（叢(そう)生でない品種に限る。）、<br/> 花序の一次分枝の着生角度（叢(そう)生でない品種に限る。）、<br/> 花序の側枝の頭花の向き（叢(そう)生でない品種に限る。）、<br/> 一茎当たりの頭花の総数（叢(そう)生でない品種に限る。）、<br/> 株当たりの頭花の総数（叢(そう)生品種に限る。）、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （15）キク（学名：*Chrysanthemum* L. ）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p>一茎当たりの頭花の総数（叢(そう)生でない品種に限る。）、株当たりの頭花の総数（叢(そう)生品種に限る。）、花らしいの外面の色、頭花の型、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く。）、頭花の直径（摘らいしていないもの。）、頭花の直径（摘らいしたもの。）、頭花の高さ（摘らいしていないもの。）、頭花の高さ（摘らいしたもの。）、頭花の花柄の長さ、頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る。）、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る。）、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る。）、頭花の舌状花の形の数、頭花の舌状花の主要な形、頭花の舌状花の二次的な形、頭花の舌状花の三次的な形、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る。）、舌状花の表面の状態、舌状花のキールの数、舌状花の花筒の長さ、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）、</p> | <p>花らしいの外面の色、頭花の型、花盤の型（八重及び露心する八重品種を除く。）、頭花の直径（摘らいしていないもの。）、頭花の直径（摘らいしたもの。）、頭花の高さ（摘らいしていないもの。）、頭花の高さ（摘らいしたもの。）、頭花の花柄の長さ、頭花の舌状花の列数（半八重及び露心する八重品種に限る。）、頭花の舌状花数（一重及び半八重品種に限る。）、頭花の舌状花の粗密（露心する八重及び八重品種に限る。）、頭花の舌状花の形の数、頭花の舌状花の主要な形、頭花の舌状花の二次的な形、頭花の舌状花の三次的な形、舌状花の基部の向き（一重及び半八重品種に限る。）、舌状花の表面の状態、舌状花のキールの数、舌状花の花筒の長さ、舌状花の最大幅部の横断面の形（管状でない舌状花）、舌状花の周縁の巻き方（管状でない舌状花）、舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）、舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）、舌状花の縦断面の形状、舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (15) キク（学名： *Chrysanthemum* L. ）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p>舌状花の周縁の巻く部分の位置（管状でない舌状花）、<br/> 舌状花の筒部の形（ロート状、さじ状及び管状の舌状花）、舌状花の縦断面の形状、<br/> 舌状花の縦断面の平でない部位（平でない舌状花）、<br/> 舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）、<br/> <u>舌状花の内花弁の縦断面の形状（半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）</u>、<br/> 舌状花の内花弁の縦断面の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、<br/> 舌状花の内花弁の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、<br/> 舌状花の長さ、舌状花の幅、舌状花の長さ／幅、<br/> 舌状花の先端の形、舌状花の表面の色数、<br/> 舌状花の表面の主な色、舌状花の表面の二次色、<br/> 舌状花の表面の二次色の分布、舌状花の表面の二次色の型、<br/> 舌状花の表面の三次色、舌状花の表面の三次色の分布、<br/> 舌状花の表面の三次色の型、<br/> 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む。）、</p> | <p>舌状花の縦断面の湾曲の強弱（平でない舌状花）、<br/> <u>舌状花の内花弁の縦断面の形状（外花弁と異なる場合。</u><br/> 半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、<br/> 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の平でない部位（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、<br/> 舌状花の内花弁の縦断面（外花弁と異なる場合）の湾曲の強弱（平でない舌状花で半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、<br/> 舌状花の長さ、舌状花の幅、舌状花の長さ／幅、舌状花の先端の形、<br/> 舌状花の表面の色数、舌状花の表面の主な色、舌状花の表面の二次色、<br/> 舌状花の表面の二次色の分布、舌状花の表面の二次色の型、<br/> 舌状花の表面の三次色、舌状花の表面の三次色の分布、<br/> 舌状花の表面の三次色の型、<br/> 舌状花の表面と比較した裏面の色の類似性（ロート状、管状及びさじ状の花弁の花筒部を含む。）、<br/> 舌状花の裏面の色、<br/> 舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、<br/> 舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （15）キク（学名： *Chrysanthemum* L. ）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p>舌状花の裏面の色、</p> <p>舌状花の内花弁の表面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、</p> <p>舌状花の内花弁の裏面の色（半八重、露心する八重及び八重品種に限る。）、</p> <p>花盤の直径（デ이지ー型の一重及び半八重品種に限る。）、花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る。）、花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る。）、</p> <p>花盤の断面の形（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の色の区分（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく時の色（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る。）、</p> | <p>花盤の直径（デ이지ー型の一重及び半八重品種に限る。）、</p> <p>花盤の直径（アネモネ型の一重及び半八重品種に限る。）、</p> <p>花盤の頭花に対する直径の大きさ（一重及び半八重品種に限る。）、</p> <p>花盤の断面の形（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の色の区分（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の中央暗色スポットの有無（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤と比較した開やく前の中央暗色スポットの大きさ（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の中央暗色スポットの色（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく前の色（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく時の色（デ이지ー型の品種に限る。）、</p> <p>花盤の開やく時の色（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>管状花の形（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>管状花の色（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）、</p> <p>自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る。）、</p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (15) キク（学名：*Chrysanthemum* L.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>管状花の形（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>管状花の長さ（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>管状花の色（アネモネ型の品種に限る。）、</p> <p>日長感応グループ（正確な日長制御での栽培）、</p> <p>自然の開花時期（正確な日長制御なしで栽培された場合に限る。）、</p> <p>開花習性、各開花習性における早晩性、</p> <p>側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る。）、</p> <p>頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の舌状花の三次的な形（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る。）、</p> <p>管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る。）、</p> <p>管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る。）、</p> | <p>開花習性、各開花習性における早晩性、</p> <p>側枝の多少（切り花用一輪ギク品種に限る。）、</p> <p>頭花の直径（摘らいした観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の高さ（摘らいした観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の舌状花の主要な形（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の舌状花の二次的な形（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>頭花の舌状花の三次的な形（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>舌状花の基部の向き（露心する八重及び八重品種に限る。）、</p> <p>管弁の返しの大きさ（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る。）、</p> <p>管弁の玉巻きの強弱（舌状花の主要な形が管状2の観賞ぎくに限る。）、</p> <p>舌状花の長さ（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>舌状花の幅（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>舌状花の長さ／幅（観賞ぎくに限る。）、</p> <p>管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く。）</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(15) キク（学名： *Chrysanthemum* L. ）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | 舌状花の長さ（観賞ぎくに限る。）<br>舌状花の幅（観賞ぎくに限る。）<br>舌状花の長さ／幅（観賞ぎくに限る。）<br>管状花の花冠の深裂の深さ（花盤の型がアネモネ型の品種は除く。 |  |
| 選択<br>形質 | —   | —  |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (16) ダリア（学名：Dahlia Cav.）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p>草姿、草丈、茎の色、葉の型、葉軸の翼の強弱、葉の長さ、<br/> 葉の幅、葉の長さ／幅、葉の色、葉の光沢の強弱、<br/> 葉の表面のしわの強弱、葉の葉脈の凹凸、小葉の形、<br/> 小葉の長さ、小葉の幅、小葉の基部の形、<br/> 小葉の周縁の鋸(きょ)歯の数（裂片を除く。）、<br/> 小葉の周縁の鋸(きょ)歯の深さ（裂片を除く。）、<br/> 花柄の長さ、花柄の色、葉群に対する頭花の位置、頭花の向き、<br/> 頭花の型、頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）、<br/> 頭花の副弁の有無、舌状花に対する副弁の長さ、頭花の直径、頭<br/> 花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）、<br/> 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種<br/> に限る。）、<br/> 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）、舌状花の長さ、<br/> 舌状花の幅、舌状花の長さ／幅、舌状花の表面の形状、<br/> 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）、<br/> 舌状花の中間部の横断面の形、<br/> <u>舌状花の基部から四分の三地点の横断面の形、</u><br/> 舌状花の周縁部の巻き方、舌状花の周縁が巻く部分の位置、</p> | <p>草姿、草丈、茎の色、葉の型、葉軸の翼の強弱、葉の長さ、<br/> 葉の幅、葉の長さ／幅、葉の色、葉の光沢の強弱、<br/> 葉の表面のしわの強弱、葉の葉脈の凹凸、小葉の形、小葉の長さ、<br/> 小葉の幅、小葉の基部の形、<br/> 小葉の周縁の鋸(きょ)歯の数（裂片を除く。）、<br/> 小葉の周縁の鋸(きょ)歯の深さ（裂片を除く。）、<br/> 花柄の長さ、花柄の色、葉群に対する頭花の位置、頭花の向き、<br/> 頭花の型、頭花の花盤の型（一重品種及び半八重品種に限る。）、<br/> 頭花の副弁の有無、舌状花に対する副弁の長さ、頭花の直径、<br/> 頭花の高さ（八重品種及び露心する八重品種に限る。）、<br/> 頭花の舌状花の数（一重品種、半八重品種及び露心する八重品種に限<br/> る。）、<br/> 頭花の舌状花の粗密（八重品種に限る。）、舌状花の長さ、<br/> 舌状花の幅、舌状花の長さ／幅、舌状花の表面の形状、<br/> 舌状花のキールの数（キール状品種に限る。）、<br/> 舌状花の中間部の横断面の形、<br/> <u>舌状花の基部から四分の三地点の横断面の形（中間部の横断面の形と<br/> 異なる場合に限る。）、</u><br/> 舌状花の周縁部の巻き方、舌状花の周縁が巻く部分の位置、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(16) ダリア（学名： *Dahlia* Cav. ）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p>舌状花の縦断面の形、舌状花の縦方向の湾曲する位置、<br/>舌状花の湾曲の強弱、舌状花のねじれの強弱、舌状花の先端の形、<br/>舌状花の表面の色数、舌状花の表面の主な色、<br/>舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色、<br/><u>舌状花の裏面の色、</u><br/>頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）、<br/>花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）、<br/>花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）、</p> | <p>舌状花の縦断面の形、舌状花の縦方向の湾曲する位置、<br/>舌状花の湾曲の強弱、舌状花のねじれの強弱、舌状花の先端の形、<br/>舌状花の表面の色数、舌状花の表面の主な色、<br/>舌状花の表面の二次色（2色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の二次色の分布位置（2色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の二次色の型（2色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の三次色（3色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の三次色の分布位置（3色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の三次色の型（3色以上の品種に限る。）、<br/>舌状花の表面の主な色と比較した裏面の色、<br/><u>舌状花の裏面の色（舌状花の表面と裏面の色が著しく異なる場合に限る。）</u>、<br/>頭花の直径に対する花盤の大きさ（一重品種及び半八重品種に限る。）、<br/>花盤の開やく前の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）、<br/>花盤の開やく時の色（デイジー型の一重品種及び半八重品種に限る。）、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(15)ダリア（学名： *Dahlia* Cav. ）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）、<br>副弁の色（コラレット型品種に限る。）、頭花の花色の变化 | 管状花の色（アネモネ型品種に限る。）、<br>副弁の色（コラレット型品種に限る。）、頭花の花色の变化<br><br> |
| 選択<br>形質 | —  | —  |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （17）デンドロビウム（学名：*Dendrobium* Sw.）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p>植物体の大きさ、ぎ球茎の向き、ぎ球茎の長さ、ぎ球茎の太さ、ぎ球茎の縦断面の形、ぎ球茎の横断面の形、着花ぎ球茎の齡、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の緑色の濃淡、葉の斑(ふ)の有無、葉の斑(ふ)の模様、葉の斑(ふ)の色、葉の毛の有無、葉の毛の色、花序の着生位置、花の着き方、一花茎の花数、花茎の長さ、花茎の太さ、花茎の向き、小花柄の長さ、小花柄の太さ、花型、花の距の長さ、花の長さ、花の幅、花の香りの有無、ドーサルセパルの縦断面の形、ドーサルセパルの長さ、ドーサルセパルの幅、ドーサルセパルの正面の形、ドーサルセパルの横断面の形、ドーサルセパルのねじれの強弱、ドーサルセパルの周縁の波打ちの強弱、ラテラルセパルの縦断面の形、ラテラルセパルの長さ、ラテラルセパルの幅、ラテラルセパルの正面の形、ラテラルセパルの横断面の形、ラテラルセパルのねじれの強弱、ラテラルセパルの周縁の波打ちの強弱、セパルの色数、セパルの模様、セパルの主な色、セパルのぼかしの大きさ（ぼかしのある品種に限る。）、セパルのぼかしの色（ぼかしのある品種に限る。）</p> | <p>植物体の大きさ、ぎ球茎の向き、ぎ球茎の長さ、ぎ球茎の太さ、ぎ球茎の縦断面の形、ぎ球茎の横断面の形、着花ぎ球茎の齡、葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の緑色の濃淡、葉の斑(ふ)の有無、葉の斑(ふ)の模様、葉の斑(ふ)の色、葉の毛の有無、葉の毛の色、花序の着生位置、花の着き方、一花茎の花数、花茎の長さ、花茎の太さ、花茎の向き、小花柄の長さ、小花柄の太さ、花型、花の距の長さ、花の長さ、花の幅、花の香りの有無、ドーサルセパルの縦断面の形、ドーサルセパルの長さ、ドーサルセパルの幅、ドーサルセパルの正面の形、ドーサルセパルの横断面の形、ドーサルセパルのねじれの強弱、ドーサルセパルの周縁の波打ちの強弱、ラテラルセパルの縦断面の形、ラテラルセパルの長さ、ラテラルセパルの幅、ラテラルセパルの正面の形、ラテラルセパルの横断面の形、ラテラルセパルのねじれの強弱、ラテラルセパルの周縁の波打ちの強弱、セパルの色数、セパルの模様、セパルの主な色、セパルのぼかしの大きさ（ぼかしのある品種に限る。）、セパルのぼかしの色（ぼかしのある品種に限る。）、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （17）デンドロビウム（学名：*Dendrobium* Sw.）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p>セパルの覆輪の色（覆輪のある品種に限る。）、<br/> セパルの条線の色（条線のある品種に限る。）、<br/> セパルの網目の色（網目のある品種に限る。）、<br/> セパルの斑点の色（斑点のある品種に限る。）、<br/> ペタルの縦断面の形、ペタルの長さ、ペタルの幅、<br/> ペタルの正面の形、ペタルの横断面の形、ペタルのねじれの強弱、<br/> ペタルの周縁の波打ちの強弱、ペタルの色数、ペタルの模様、<br/> ペタルの主な色、<br/> ペタルのぼかしの大きさ（ぼかしのある品種に限る。）、<br/> ペタルのぼかしの色（ぼかしのある品種に限る。）、<br/> ペタルの覆輪の色（覆輪のある品種に限る。）、<br/> ペタルの条線の色（条線のある品種に限る。）、<br/> ペタルの網目の色（網目のある品種に限る。）、<br/> ペタルの斑点の色（斑点のある品種に限る。）、<br/> リップの長さ、リップの幅、リップの側裂片の有無、<br/> リップの形（側裂片がない品種に限る。）、<br/> リップの基部の重なりの有無（側裂片がない品種に限る。）、<br/> 側裂片の形（側裂片のある品種に限る。）、<br/> 中央裂片の形（側裂片のある品種に限る。）、</p> | <p>セパルの覆輪の色（覆輪のある品種に限る。）、<br/> セパルの条線の色（条線のある品種に限る。）、<br/> セパルの網目の色（網目のある品種に限る。）、<br/> セパルの斑点の色（斑点のある品種に限る。）、<br/> ペタルの縦断面の形、ペタルの長さ、ペタルの幅、ペタルの正面の形、<br/> ペタルの横断面の形、ペタルのねじれの強弱、<br/> ペタルの周縁の波打ちの強弱、ペタルの色数、ペタルの模様、<br/> ペタルの主な色、<br/> ペタルのぼかしの大きさ（ぼかしのある品種に限る。）、<br/> ペタルのぼかしの色（ぼかしのある品種に限る。）、<br/> ペタルの覆輪の色（覆輪のある品種に限る。）、<br/> ペタルの条線の色（条線のある品種に限る。）、<br/> ペタルの網目の色（網目のある品種に限る。）、<br/> ペタルの斑点の色（斑点のある品種に限る。）、<br/> リップの長さ、リップの幅、リップの側裂片の有無、<br/> リップの形（側裂片がない品種に限る。）、<br/> リップの基部の重なりの有無（側裂片がない品種に限る。）、<br/> 側裂片の形（側裂片のある品種に限る。）、<br/> 中央裂片の形（側裂片のある品種に限る。）、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）


#### （17）デンドロビウム（学名： *Dendrobium* Sw. ）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>リップの湾曲の型、リップの目の有無、リップの目の型、<br/>リップの色数、リップの模様、<br/>リップのぼかしの大きさ（ぼかしのある品種に限る。）、<br/>リップの主な色、リップの中央部の色、<br/>リップのぼかしの色（ぼかしのある品種に限る。）、<br/>リップの覆輪の色（覆輪のある品種に限る。）、<br/>リップの条線の色（条線のある品種に限る。）、<br/>リップの網目の色（網目のある品種に限る。）、<br/>リップの斑点の色（斑点のある品種に限る。）、<br/>リップの目の色（目のある品種に限る。）、<br/><u>リップの喉部の色、</u><br/>リップのねじれの強弱、リップの周縁の波打ちの強弱、<br/>リップの周縁の切れ込みの粗密、リップのカルスの有無、<br/>リップの毛の多少、ずい柱の長さ、花粉のうの色、<br/>開花期</p> | <p>リップの湾曲の型、リップの目の有無、リップの目の型、<br/>リップの色数、リップの模様、<br/>リップのぼかしの大きさ（ぼかしのある品種に限る。）、<br/>リップの主な色、リップの中央部の色、<br/>リップのぼかしの色（ぼかしのある品種に限る。）、<br/>リップの覆輪の色（覆輪のある品種に限る。）、<br/>リップの条線の色（条線のある品種に限る。）、<br/>リップの網目の色（網目のある品種に限る。）、<br/>リップの斑点の色（斑点のある品種に限る。）、<br/>リップの目の色（目のある品種に限る。）、<br/><u>リップの喉部の色（喉部の色が異なる品種に限る。）、</u><br/>リップのねじれの強弱、リップの周縁の波打ちの強弱、<br/>リップの周縁の切れ込みの粗密、リップのカルスの有無、<br/>リップの毛の多少、ずい柱の長さ、花粉のうの色、<br/>開花期</p> |
| 選択<br>形質 | —  |  |



### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （18）アメリカデイコ（学名：*Erythrina crista-galli* L.）

|          | 改正案   | 現 行  |
|----------|---|--|
| 必須<br>形質 | <p>開花枝の長さ、開花枝の太さ、<br/>開花枝の反りの強弱、開花枝の緑色の濃淡、<br/>開花枝の上面のアントシアニン着色の強弱、<br/>開花枝のとげの有無、葉の長さ、葉の幅、<br/>葉の緑色の濃淡、葉の斑(ふ)の有無、<br/><u>葉の斑(ふ)の模様、葉の斑(ふ)の色、</u><br/>先端小葉の葉身の長さ、先端小葉の葉身の幅、<br/>葉柄のとげの有無、開花枝の花らいの数、<br/>つぼみの長さ、つぼみの幅、つぼみの主な色、<br/>花の縦径、旗弁の長さ、旗弁の幅、旗弁の形、<br/>旗弁の横断面の形、旗弁の内面の複色の有無、<br/>旗弁の内面の主な色、<br/><u>旗弁の内面の複色の分布状態、</u><br/><u>旗弁の内面の複色の色、</u><br/>旗弁の外面の複色の有無、<br/><u>旗弁の外面の主な色、</u><br/>舟弁の長さ、舟弁の幅、<br/>舟弁の外面の主な色、<br/>雄ずいの花糸の色</p>  | <p>開花枝の長さ、開花枝の太さ、開花枝の反りの強弱、<br/>開花枝の緑色の濃淡、<br/>開花枝の上面のアントシアニン着色の強弱、<br/>開花枝のとげの有無、葉の長さ、葉の幅、<br/>葉の緑色の濃淡、葉の斑(ふ)の有無、<br/><u>葉の斑(ふ)の模様（斑(ふ)のある品種に限る。）</u>、<br/><u>葉の斑(ふ)の色（斑(ふ)のある品種に限る。）</u>、<br/>先端小葉の葉身の長さ、先端小葉の葉身の幅、<br/>葉柄のとげの有無、開花枝の花らいの数、つぼみの長さ、<br/>つぼみの幅、つぼみの主な色、花の縦径、旗弁の長さ、<br/>旗弁の幅、旗弁の形、旗弁の横断面の形、<br/>旗弁の内面の複色の有無、旗弁の内面の主な色、<br/><u>旗弁の内面の複色の分布状態（旗弁に複色がある品種に</u><br/><u>限る。）</u>、<br/><u>旗弁の内面の複色の色（旗弁に複色がある品種に限</u><br/><u>る。）</u>、<br/>旗弁の外面の複色の有無、<u>旗弁の外面の主な色（内面と</u><br/><u>明確に異なる場合に限る。）</u>、<br/>舟弁の長さ、舟弁の幅、舟弁の外面の主な色、<br/>雄ずいの花糸の色</p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(19) フェリキア（学名：Felicia Cass.）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | 草姿、株の幅、株の高さ、茎の長さ、茎の太さ、<br>茎のアントシアニン着色の有無、茎の毛の有無、<br>着らい分枝の数、節間長、葉序、葉の数、<br>葉の長さ、葉の幅、葉の形、葉の先端の形、<br>葉の基部の形、葉のねじれの強弱、<br>茎の中間部の葉の表面の主な色、<br>茎の上部の葉と中間部の葉との表面の色の相違の有無、<br><u>茎の上部の葉の表面の主な色</u> 、<br>葉の斑(ふ)の有無、<br>葉の斑(ふ)の模様、葉の斑(ふ)の色、<br>葉の光沢の有無、葉の毛の有無、葉の着生角度、<br>花房の形、花柄の長さ、花柄の太さ、<br>花柄のアントシアニン着色の有無、花の形、<br>花の大きさ、花房の花の数、 | 草姿、株の幅、株の高さ、茎の長さ、茎の太さ、<br>茎のアントシアニン着色の有無、茎の毛の有無、<br>着らい分枝の数、節間長、葉序、葉の数、葉の長さ、<br>葉の幅、葉の形、葉の先端の形、葉の基部の形、<br>葉のねじれの強弱、茎の中間部の葉の表面の主な色、<br>茎の上部の葉と中間部の葉との表面の色の相違の有無、<br><u>茎の上部の葉の表面の主な色（中間部の葉と色が異なる品種に限る。）</u> 、<br>葉の斑(ふ)の有無、葉の斑(ふ)の模様、葉の斑(ふ)の色、<br>葉の光沢の有無、葉の毛の有無、葉の着生角度、<br>花房の形、花柄の長さ、花柄の太さ、<br>花柄のアントシアニン着色の有無、花の形、花の大きさ、<br>花房の花の数、 |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(19) フェリキア（学名：*Felicia* Cass. ）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | 舌状花の重なり、舌状花の数、舌状花の長さ、<br>舌状花の幅、舌状花の形、舌状花の先端の形、<br>舌状花の表面の色、舌状花の裏面の色、<br>総苞(ほう)の大きさ、花盤の直径、<br>花盤の色、開花の早晩 | 舌状花の重なり、舌状花の数、舌状花の長さ、<br>舌状花の幅、舌状花の形、舌状花の先端の形、<br>舌状花の表面の色、舌状花の裏面の色、<br>総苞(ほう)の大きさ、花盤の直径、<br>花盤の色、開花の早晩<br> |
| 選択<br>形質 | —   | —   |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （20）バラ（学名：Rosa L.）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | <p>植物体の生育型（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>樹姿（つる性タイプを除く庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>植物体の高さ（切り花用及び庭園用品種に限る。）、</p> <p>新しょうのアントシアニン着色の有無、</p> <p>新しょうのアントシアニン着色の強弱、茎のとげの数、</p> <p>とげの主な色、葉の大きさ、葉の表面の緑色の濃淡、</p> <p>葉のアントシアニン着色の有無（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>葉の表面の光沢の強弱、小葉の周縁の波打ちの強弱、</p> <p>先端小葉の葉身の形、</p> <p>先端小葉の葉身基部の形（切り花用品種に限る。）、</p> <p>先端小葉の葉身先端の形、</p> <p>開花枝の開花側枝の有無（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>開花枝の開花側枝の数（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p><u>開花枝の花の数（庭園用及び鉢物用品種で開花側枝のない品種に限る。）、</u></p> <p><u>開花枝の側枝当たりの花の数（庭園用及び鉢物用品種で開花側枝を有する品種に限る。）、</u></p> <p>つぼみの縦断面の形（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>花型（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> | <p>植物体の生育型（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>樹姿（つる性タイプを除く庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>植物体の高さ（切り花用及び庭園用品種に限る。）、</p> <p>新しょうのアントシアニン着色の有無、</p> <p>新しょうのアントシアニン着色の強弱、茎のとげの数、</p> <p>とげの主な色、葉の大きさ、葉の表面の緑色の濃淡、</p> <p>葉のアントシアニン着色の有無（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>葉の表面の光沢の強弱、小葉の周縁の波打ちの強弱、</p> <p>先端小葉の葉身の形、</p> <p>先端小葉の葉身基部の形（切り花用品種に限る。）、</p> <p>先端小葉の葉身先端の形、</p> <p>開花枝の開花側枝の有無（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>開花枝の開花側枝の数（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p><u>開花枝の花の数（庭園用及び鉢物用品種で開花側枝を有しない品種に限る。）、</u></p> <p><u>開花枝の開花側枝当たりの花の数（庭園用及び鉢物用品種で開花側枝を有する品種に限る。）、</u></p> <p>つぼみの縦断面の形（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> <p>花型（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、</p> |


### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (20) バラ（学名：Rosa L.）

|          | 改正案  | 現 行   |
|----------|--|---|
| 必須<br>形質 | <p>           花弁の数、花色の分類、<br/>           花の中央部分の色（庭園用品種で八重品種に限る。）、<br/>           花弁の粗密（庭園用及び鉢物用品種で八重品種に限る。）、<br/>           花の直径、花の形、<br/>           花の上部の輪郭（切り花用及び庭園用品種に限る。）、<br/>           花の下部の輪郭（切り花用及び庭園用品種に限る。）、<br/>           花の香りの強弱、がくの変形の強弱、花弁一枚ごとの展開の有無、<br/>           花弁の形、花弁の切れ込みの強弱、花弁の周縁の反りの強弱、<br/>           花弁の波打ちの強弱、<br/>           花弁の大きさ（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、<br/>           花弁の長さ（切り花用品種に限る。）、<br/>           花弁の幅（切り花用品種に限る。）、<br/>           花弁の表面の色数、花弁の表面の色の濃淡の分布（単色の品種に限る。）、<br/>           花弁の表面の主な色、花弁の表面の二次色、花弁の表面の三次色、<br/>           花弁の表面の二次色の分布、花弁の表面の三次色の分布、<br/>           花弁の表面の基部の目の有無、花弁の表面の基部の目の大きさ、<br/>           花弁の表面の基部の目の色、<br/> <u>花弁の裏面の主な色、</u> </p> | <p>           花弁の数、花色の分類、<br/>           花の中央部分の色（庭園用品種で八重品種に限る。）、<br/>           花弁の粗密（庭園用及び鉢物用品種で八重品種に限る。）、<br/>           花の直径、花の形、<br/>           花の上部の輪郭（切り花用及び庭園用品種に限る。）、<br/>           花の下部の輪郭（切り花用及び庭園用品種に限る。）、<br/>           花の香りの強弱、がくの変形の強弱、花弁一枚ごとの展開の有無、<br/>           花弁の形、花弁の切れ込みの強弱、花弁の周縁の反りの強弱、<br/>           花弁の波打ちの強弱、<br/>           花弁の大きさ（庭園用及び鉢物用品種に限る。）、<br/>           花弁の長さ（切り花用品種に限る。）、<br/>           花弁の幅（切り花用品種に限る。）、<br/>           花弁の表面の色数、花弁の表面の色の濃淡の分布（単色の品種に限る。）、<br/>           花弁の表面の主な色、花弁の表面の二次色、花弁の表面の三次色、<br/>           花弁の表面の二次色の分布、花弁の表面の三次色の分布、<br/>           花弁の表面の基部の目の有無、花弁の表面の基部の目の大きさ、<br/>           花弁の表面の基部の目の色、<br/> <u>花弁の裏面の主な色（表面と明確に異なる場合に限る。）、</u> </p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (17) バラ（学名： *Rosa* L.）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | 外側の雄ずいの花糸の主な色、<br>花床の大きさ（庭園用品種に限る。）、<br>果実の縦断面の形（庭園用品種に限る。）、<br>果実の色（庭園用品種に限る。） | 外側の雄ずいの花糸の主な色、<br>花床の大きさ（庭園用品種に限る。）、<br>果実の縦断面の形（庭園用品種に限る。）、<br>果実の色（庭園用品種に限る。）<br><br> |
| 選択<br>形質 | —   | —   |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

(21) ステラ（学名：Sutera Roth、Jamesbrittenia O.Kuntze）

|          | 改正案  | 現 行  |
|----------|--|--|
| 必須<br>形質 | 草型、草丈、茎の長さ、<br>茎のアントシアニン着色の強弱、節間長、葉型、<br>葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、<br>葉柄の長さ、葉身の最大幅の位置、 <u>若葉の主な色</u> 、<br>葉身の表面の主な色、葉身の斑(ふ)の有無、葉<br>身の周縁の切れ込みの深さ（単葉の品種に限<br>る。））、<br>花型、花の長さ、花の幅、花の色数、花の主な色、<br>花の二次色、花冠裂片の幅、花冠裂片の先端の形、<br>花冠裂片の向き（一重品種に限る。））、<br>花筒の長さ、<br>花筒喉部の主な色（一重品種に限る。） | 草型、草丈、茎の長さ、茎のアントシアニン着色の強弱、<br>節間長、葉型、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、<br>葉柄の長さ、葉身の最大幅の位置、<br><u>若葉の主な色（成葉の色と明確に異なる場合）</u> 、<br>葉身の表面の主な色、葉身の斑(ふ)の有無、<br>葉身の周縁の切れ込みの深さ（単葉の品種に限る。））、<br>花型、花の長さ、花の幅、花の色数、花の主な色、<br>花の二次色、花冠裂片の幅、花冠裂片の先端の形、<br>花冠裂片の向き（一重品種に限る。））、<br>花筒の長さ、花筒喉部の主な色（一重品種に限る。） |
| 選択<br>形質 | —  | —  |




### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### （22）フリーセア（学名： *Vriesea* Lindl.）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p>葉部の高さ、株の幅、葉の数、<br/>           新葉の表面の主な色（斑(ふ)を除く。）、<br/>           新葉の斑(ふ)の有無、<br/>           新葉の斑(ふ)の型（斑(ふ)のある品種に限る。）、<br/>           新葉の二次色の模様（斑(ふ)を除く。）、<br/>           新葉の表面の二次色（斑(ふ)を除く。）、<br/> <u>新葉の先端部の色（斑(ふ)を除く。）</u>、<br/>           葉しょうの長さ、葉しょうの幅、葉身の長さ、葉身の幅、<br/>           葉身の先端の形、葉身の斑(ふ)の有無、<br/>           葉身の表面の主な色（斑(ふ)を除く。）、<br/>           葉身の斑(ふ)の型（斑(ふ)のある品種に限る。）、<br/>           葉身の二次色の模様（斑(ふ)を除く。）、<br/>           葉身の表面の二次色（斑(ふ)を除く。）、<br/> <u>葉身の先端部の色（斑(ふ)を除く。）</u>、<br/>           葉身の裏面の主な色（斑(ふ)を除く。）、</p> | <p>葉部の高さ、株の幅、葉の数、<br/>           新葉の表面の主な色（斑(ふ)を除く。）、新葉の斑(ふ)の有無、<br/>           新葉の斑(ふ)の型（斑(ふ)のある品種に限る。）、<br/>           新葉の二次色の模様（斑(ふ)を除く。）、<br/>           新葉の表面の二次色（斑(ふ)を除く。）、<br/> <u>新葉の先端部の色（主な色と異なる場合に限る。）（斑(ふ)を除く。）</u>、<br/>           葉しょうの長さ、葉しょうの幅、葉身の長さ、葉身の幅、<br/>           葉身の先端の形、葉身の斑(ふ)の有無、<br/>           葉身の表面の主な色（斑(ふ)を除く。）、<br/>           葉身の斑(ふ)の型（斑(ふ)のある品種に限る。）、<br/>           葉身の二次色の模様（斑(ふ)を除く。）、<br/>           葉身の表面の二次色（斑(ふ)を除く。）、<br/> <u>葉身の先端部の色（主な色と異なる場合に限る。）（斑(ふ)を除く。）</u>、<br/>           葉身の裏面の主な色（斑(ふ)を除く。）、</p> |

### 3. 審査の運用の結果等により改正するもの（22区分）

#### (22) フリーセア（学名： *Vriesea* Lindl.）

|          | 改正案   | 現 行   |
|----------|---|---|
| 必須<br>形質 | <p><u>ほうの色</u>、花序の位置、花序の分枝の有無、花序の分枝数、花序の向き、花序の長さ、花序の着花部の長さ、花序の幅（花序に分枝がある品種に限る。）、花穂の長さ（花序に分枝がある品種に限る。）、花穂の幅、花穂の厚さ、花穂の形、<u>花ほうの数</u>、<u>花ほうの着生状態</u>、<u>花ほうの長さ</u>、<u>花ほうの幅</u>、<u>花ほうの先端の角度</u>、<u>花ほうの外面の主な色</u>、<u>花ほうの外面の二次色</u>、<u>花ほうの内面の主な色</u>、がくの色、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の先端の色、子房の色、花柱の色、柱頭の色</p> | <p><u>苞(ほう)の色</u>、花序の位置、花序の分枝の有無、花序の分枝数、花序の向き、花序の長さ、花序の着花部の長さ、花序の幅（花序に分枝がある品種に限る。）、花穂の長さ（花序に分枝がある品種に限る。）、花穂の幅、花穂の厚さ、花穂の形、<u>花苞(ほう)の数</u>、<u>花苞(ほう)の着生状態</u>、<u>花苞(ほう)の長さ</u>、<u>花苞(ほう)の幅</u>、<u>花苞(ほう)の先端の角度</u>、<u>花苞(ほう)の外面の主な色</u>、<u>花苞(ほう)の外面の二次色</u>、<u>花苞(ほう)の内面の主な色</u>、がくの色、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の先端の色、子房の色、花柱の色、柱頭の色</p>  |
| 選択<br>形質 | —   | —   |